

# 中学校教科用図書調査研究まとめ

|     |     |            |     |     |            |
|-----|-----|------------|-----|-----|------------|
| 国 語 | ... | P. 1 ~ 4   | 音 楽 | ... | P. 41 ~ 42 |
| 書 写 | ... | P. 5 ~ 8   | 器 楽 | ... | P. 43 ~ 44 |
| 地 理 | ... | P. 9 ~ 12  | 美 術 | ... | P. 45 ~ 47 |
| 歴 史 | ... | P. 13 ~ 21 | 保 健 | ... | P. 48 ~ 49 |
| 公 民 | ... | P. 22 ~ 27 | 技 術 | ... | P. 50 ~ 52 |
| 地 図 | ... | P. 28      | 家 庭 | ... | P. 53 ~ 55 |
| 数 学 | ... | P. 29 ~ 35 | 英 語 | ... | P. 56 ~ 61 |
| 理 科 | ... | P. 36 ~ 40 | 道 德 | ... | P. 62 ~ 68 |

令和6年8月7日

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目( )               | 国語   |   |   |            |  |
|---------------------|--|---|---|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 2<br>東書             | <p>○1年的小説は比較的読みやすいが、3年の小説は難解。</p> <p>○説明的文章は、挿絵が多く、次いで写真が多い。生物にかかる説明的文章が多い。</p> <p>○古典分野・漢文とも、内容・量ともに適当である。</p> <p>○2年で漢詩、3年で論語という配列がよい。</p> <p>○「漢文の読み方」のコラムがわかりやすい。</p> <p>○読むことの学習を通して身に付けた「言葉の力」を「学びを支える力」で深め、「話すこと、聞くこと」「書くこと」の教材で生かす設定になっている。</p> <p>○内容量、難易度、印刷等が中学生に適しており、わかりやすい。</p> <p>○領域別にわかりやすくまとめられている。</p> <p>○教材の内容・配列、レイアウト、資料などが適切である。</p> <p>○生徒にかかる作品が多く、読みやすい。</p> <p>○サザエさん、のび太など生徒がよく知るキャラクターを例に挙げている。</p> <p>○文章に出てきた言葉から短文を作る課題を設けている。</p> <p>○言語活動について、言葉の例が豊富である。</p> | <p>○作品の後に「てびき」のページがあり、作品のまとめをしやすくしている。</p> <p>○ゲーム形式で文法を学べる。</p> <p>○QRコンテンツ「言葉を広げよう」で1870語の言葉の意味や用法を確認できる。</p> | <p>○本文下ページに新出漢字が大きく表記されている。</p> <p>○イラストは少な目である。</p> <p>○フォントが書き文字に近い特別な明朝体で、1年の教科書は文字が大きいので読みやすい。</p> <p>○「竹取物語」、「平家物語」、「おくのほそみち」のカラー折込の挿絵がわかりやすい。</p> <p>○色だけでなく、マークや文字情報を加え、色以外でも要素を区別できるように工夫されている。</p> <p>○言語の部分が興味を引くように工夫されている。</p> <p>○カラーの挿絵がある。</p> |            | <p>○QRコードでイラストや動画を示す。</p> <p>○表紙の材質はよい。</p> <p>○奈良・SDGsに関わる内容は少ない。</p> |

| 種目(国語)              |   |  |  |            |   |
|---------------------|---|--|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 15<br>三省堂           | <p>○3年で俳句の説明がわかりやすい。</p> <p>○説明的文章は、内容の程度に関して適切であり、環境にかかわる題材が多く収録されている。</p> <p>○2年の「徒然草」、3年の「おくのほそみち」の分量がやや多い。</p> <p>○2年で漢詩、3年で論語の配列がよい。</p> <p>○教材に付随した「語彙を豊かに」を掲載している。</p> <p>○英語との関連において、日本語と英語を比較し、言葉の性質や語彙についても学べる。</p> <p>○一つ一つの説明が分かりやすくまとめられている。</p> <p>○資料が充実している。</p> <p>○1つ1つの单元にボリュームがある。</p> <p>○2・3年の古典分野の量が多く、現代俳句が少ない。</p> <p>○環境にかかわる題材が多い。</p> <p>○物語から説明文まで内容が幅広く思慮に入れる作品が多い。</p> <p>○他社よりもデジタルコンテンツが充実しているように感じられた。</p> <p>○「学びの振り返り」が抽象的。</p> <p>○言語活動について、言葉の例が豊富。</p> | <p>○作品の後の「学びの道しるべ」のページがあり、復習として内容をとらえたり、考えや読みを深めることができる。</p> <p>○思考の方法の例示としてフィッシュボーンなどのツールを活用している。</p> <p>○動画・音声・参考資料など、500点以上のコンテンツを二次元コードで掲載。</p> <p>○ブラウザ上の漢字・文法デジタルドリルがある。</p> <p>○作品の後に「学びの道しるべ」のページがあり、復習として内容をとらえたり、考えや読みを深めたりすることができる。</p> | <p>○筆者写真がカラー・モノクロの二種。</p> <p>○文字が太い。</p> <p>○挿絵がアニメ調で、扉も含めて本文の内容と関係が薄いイラストが多い。</p> <p>○独自の明朝体、ゴシック体、教科書体を開発。</p> <p>○コラム欄は上段・下段で情報を区別していることが多い。</p> <p>○イラストが分かりやすい。</p> <p>○挿絵には本文と関係のないイラストが使われている部分もある。</p> |            | <p>○QRコードで朗読音声、補助教材(漢字)あり。</p> <p>○表紙の材質はよい。</p> <p>○奈良・SDGsに関する内容は少ない。</p> |

| 種目(国語)              |  |  |   |            |   |
|---------------------|--|--|---|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 17<br>教出            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○3年の俳句の種類が多い。</li> <li>○小説については、単元ごとに理解させたいことが1年間を通じて一貫している。</li> <li>○説明的分掌の内容の程度については、適切であり、筆者の考え方や意見にかかわる題材が多く収録されている。</li> <li>○古典は、1年から3年いずれも分量が多い。</li> <li>○「生徒キャラクター」の会話や日常生活で用いる言葉などは、親しみの持てる内容である。</li> <li>○おすすめ本の紹介が多く、生徒が読書をする際の本選択がしやすくなる。</li> <li>○教科書内に資料が豊富。</li> <li>○読みの解説が充実している。</li> <li>○筆者の意見や考えにかかわる作品が多い。</li> <li>○単元とSDGsとの関わりが明記されている。</li> <li>○現代的な学習を多く含んでいる内容でもあった。</li> <li>○学習の流れがつかみやすく、指導しやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○作品の前に「学びナビ」のページがあり、復習としての内容をとらえたり、考え方や読みを深めることができる。</li> <li>○「学びリンク」に二次元コードによるデジタル資料がある。</li> <li>○巻末に「言葉の自習室」を掲載。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学年に応じて文字の大きさが異なる。</li> <li>○色調のバランスだけでなく、形でも区別しやすいよう工夫。</li> <li>○漢字学習を意識した独自の書体。</li> <li>○字の大きさが大きく、見やすい。</li> <li>○簡素で見やすい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコードでイラストや動画を示す。</li> <li>○単元とSDGsとのかかわりが明記されている。</li> <li>○表紙の材質はよい。</li> </ul> |

| 種目(国語)              |   |  |           |  |   |   |
|---------------------|---|--|-----------|--|---|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等 | ユニバーサルデザイン   | その他   |   |
| 38<br>光村            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年で平和に関する教材がある。</li> <li>○小説・詩の配分のバランスがよい。</li> <li>○説明的文章は、内容の程度に関しては適切である。筆者の考え方や意見に関わる題材が多く収録されている。</li> <li>○古典は、現行教科書と題材、レイアウトがほとんど同じである。</li> <li>○語彙を豊かにするための新教材がある。</li> <li>○文法や言葉の学習は生徒が必然性をもつて学べるよう、日常の言語生活から取り上げる。</li> <li>○教材・内容が使いやすい。</li> <li>○内容量、難易度、印刷等が中学生に適しており、わかりやすい。</li> <li>○後半にある文法のまとめの説明が丁寧でわかりやすい。</li> <li>○現行教科書と差異がなく、使いやすそうである。</li> <li>○授業の進度にあった構成がなされている。</li> <li>○発達段階に適している。</li> <li>○量および内容は適当である。</li> <li>○「学びへの扉」には学習の手順などが書かれており、使いやすい。</li> <li>○筆者の意見や考えにかかわる作品が多い。</li> <li>○各学年で平和に関する教材がある。</li> <li>○小説・詩の配分のバランスが良い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○単元の目標が記載されている。</li> <li>○巻末「学びのカギ」で読解のポイントや表現について説明。</li> <li>○作品後に「学びへの扉」のページがあり、学習活動の流れがわかりやすく説明されている(横書き)。復習として内容をどうえたり、考え方や読みを深めることができる。</li> <li>○CBTで教科書掲載の問題と発展問題を集録。</li> <li>○巻末資料を領域別に掲載。</li> </ul> |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○古文の横に現代語訳が書いてあるものもあるが、2段組の方がわかりやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○色だけでなく、線の種類や濃淡、地紋でも識別できるように工夫されている。</li> <li>○小さな文字にはUD書体。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコードで漢字テキスト。</li> <li>○朗読音声のQRコード付き。</li> <li>○表紙の材質は現行のものと同じ。</li> <li>○奈良県出身の作者の作品が収録されている。</li> </ul> |

## 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目( )   | 書 写 )  | 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
|---------|--|---------------------|--|---|--|------------|---|
| 2<br>東書 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○行書にかなりの分量を割いている。</li> <li>○行書についてはまとめのページが①②と2つあり、わかりやすい。</li> <li>○書写活用ブックのページが充実している。</li> <li>○全学年に書写テストがあり、知識の定着に活用することができる。</li> <li>○内容が扱いやすい。</li> <li>○内容量・難易度ともに適している。</li> <li>○課題となる字が、書写におけるポイントをしっかりとおさえられている。</li> <li>○小筆を使った項目がある。</li> <li>○他社の教科書と大きな違いはない。</li> </ul> |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「目標」と「書写の鍵」を通じて、主体的に学べる流れになっている。</li> <li>○運筆に関して「すう・ぴた」といった擬態語が手本に示されている。</li> <li>○運筆動画があり、それぞれのペースに合わせた学習や家庭での学習に活用することができる。</li> <li>○「身の回りの文字の目的と工夫」という学習内容が、生徒たちの生活に根付いた内容になっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○フォントは明朝体。</li> <li>○色の種類も多く、見た目も見やすい仕上げになっている。</li> <li>○楷書・行書の一覧が大きい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○左利きの生徒へ配慮されている。</li> <li>○ユニバーサルデザインを取り入れている。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコンテンツあり<br/>→(ナレーション・テロップによる解説あり。)</li> <li>○毛筆練習用紙の作成ツールあり。</li> <li>○奈良筆・奈良墨の紹介あり。</li> </ul> |

| 種目( 書 写 )           |   |  |   |   |   |
|---------------------|---|--|---|---|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他   |
| 15<br>三省堂           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○国語の教科書とリンクした教材がいくつある。</li> <li>○文字文化に触れる様々な資料がある。</li> <li>○巻末の「資料編」が充実している。</li> <li>○一般的な筆の運び方などは、他の教科書のものと同じ程度に載っている。</li> <li>○字を書く際のポイントが分かりやすく記載されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○運筆動画があり、それぞれのペースに合わせた学習や家庭での学習に活用することができる。</li> <li>○左ページに目標や注意点が記載されているので、目的意識をもって学ぶことができる。</li> <li>○デジタルコンテンツが充実しているため、動画で漢字の成り立ちを確認でき、理解を深めることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○フォントはゴシック体。</li> <li>○学年ごとに色分けされていて、わかりやすい。</li> <li>○筆と毛筆のページが混在しておらず、見やすい。</li> <li>○オールカラーで親しみやすい表記になっている。</li> <li>○イラストとセットで楷書・行書どちらを使うべきかを考えるなど別の切り口もある。</li> <li>○カラーで見やすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインの専門家による校閲を受け、見やすく学びやすい配色。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコンテンツあり →(ナレーションなし)</li> <li>○データ資料集のDVDあり。</li> <li>○奈良に関連する情報は少ない。</li> </ul> |

種目( 書 写 )

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン   | その他  |
|---------------------|---|--|--|--|--|
| 17<br>教出            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学年ごとに系統だった内容の配置になっている。</li> <li>○充実している書写コラムが、学習内容にリンクした形で掲載されている。</li> <li>○国語の教科書にある文章が引用されており、なじみやすい。</li> <li>○手本が多く、練習をする際に適している。</li> <li>○目的がはっきりとしている。</li> <li>○行書の説明が豊富で硬筆の練習ページも充実している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「学習や日常生活に生かそう」までの流れが中学生の生活に関するものが多いので、主体的に学びやすい。</li> <li>○運筆動画があり、それぞれのペースに合わせた学習や家庭での学習に活用することができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○フォントはゴシック体・明朝体。</li> <li>○右ページに手本、左ページにポイントが載っており、手本は見やすい。</li> <li>○毛筆の見本が右のページにあり見やすい。</li> <li>○部首索引がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインを取り入れている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコンテンツあり→(解説なし)</li> <li>○奈良筆の紹介あり。</li> <li>○四宝のそれぞれの産地が記載されていてよい。</li> <li>○城跡資料はQRコードも含め、工夫されている。</li> </ul> |

| 種目( 書 写 )           |  |   |  |   |  |
|---------------------|--|---|--|---|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン  | その他  |
| 38<br>光村            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○書写学習の基礎がわかりやすくなっている。</li> <li>○「日常に役立つ書」がわかりやすくまとめられている。</li> <li>○他社の教科書に比べ、かなり内容のボリュームが多い。</li> <li>○教科書との関連性がある。</li> <li>○手本となる字が2ページに渡り記載されており、書道がしやすい。</li> <li>○内容が整理されており、指導しやすい。</li> <li>○硬筆が多いように感じる。</li> <li>○別冊で「中学書写スタートブック」があり、書写学習の基礎がわかりやすくなっている。</li> <li>○日常に役立つ所がまとめられている。</li> <li>○「ユニバーサルデザインフォント」の内容は現代的な内容でおもしろい。</li> <li>○資料がたくさん掲載されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○運筆について、「とんとん・ぴょん・ぴたっ」といった擬態語が手本に示されている。</li> <li>○別冊の書写ブックがあることで、家庭でも学習を進めることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○フォントはゴシック体。</li> <li>○学年ごとに色分けされていて、分かりやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインについて触れたページがある。</li> <li>○ユニバーサルデザインを取り入れ、色覚にも配慮している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコンテンツあり→(充実している)</li> <li>○指導者が活用可能な「お手本くん」があり、生徒の名前の手本などを容易に作成できる。</li> <li>○奈良筆・吉野のてすき和紙・奈良墨などが紹介されている。</li> </ul> |

## 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(観点<br>発行者の<br>番号・略称) | 地<br>理   | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン                   | その他 |
|-------------------------|--|---|---|---|------------------------------|-----|
| 2<br>東書                 | ○見やすい内容構成になっている。<br>○デジタル資料が豊富だと感じる。<br>○内容量がやや少ない部分があるが、難易度はわかりやすいように感じる。<br>○地域の様子を想像しながら学習を始められるように印象的な写真を掲載する「世界の窓」が新設され、生徒が学びの見通しを持ちやすくなっている。<br>○指導の流れがつかみやすい内容になっている。<br>○「もっと知りたい」という箇所で生徒の興味関心を引きながら学習できる。<br>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「スキルアップ」のコーナーを設けている。<br>○内容・程度についてバランスの取れた内容になっている。<br>○授業時間の中での流れが分かりやすくされている。<br>○地域の特徴を捉えやすい導入になっており、その伴う資料も配置されている。<br>○系統的に学習技能を習得するための「この教科書の使い方と学び方」のコーナーを設定している。 | ○学習課題と、学習課題を振り返って取り組む課題が設定されている。<br>○調査テーマの設定などがあり深い学びにつながりやすい。<br>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後の「チェック＆トライ」で説明させたり、各章の最後の「まとめの活動」で文章表現させたりしている。<br>○修学旅行でも活用できる地図や資料活用コーナーで興味関心を引く工夫がなされている。<br>○一つの事象に様々な視点から考えることができる内容を紹介しており、物事を幅広くとらえることができるよう工夫がある。<br>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求の深く行う方法として「見方・考え方」、まとめとして「チェック」「トライ」が設けられている。<br>○単元を貫く「探求課題」を設定し、見通しを持たせて学習させている。<br>○対話的な活動として、「18歳へのステップ」のコーナーを設けている。 | ○資料が大きくて見やすい。<br>○大きな資料や写真、見やすい文体で非常に配慮がなされている。<br>○地図表記もちょうど良い大きさ、イメージしやすい印刷になっている。<br>○巻末に、「用語解説」「さくいん」を設けている。「D(デジタル)マーク」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。<br>○難しい表現もなく、生徒にも理解しやすいようになっている。 | ○光沢が少なく見やすい<br>○カラーユニバーサルデザインを採用。<br>○UDフォントを使用している。<br>○色覚特性に配慮した色使いをしている。 | ○A4版の判型。<br>○デジタル資料が豊富だと感じる。 |     |

| 種目( 地 理 )           |   |  |   |   |  |
|---------------------|---|--|---|---|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他  |
| 17<br>教出            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○SDGsに関連付けた内容が多くなっている。</li> <li>○内容はやや難しいように感じる。</li> <li>○日本の諸地域の学習の視点が他者と異なる部分がある。</li> <li>○小学校、中学校、高等学校の学びのつながりを意識した内容構成になっている。</li> <li>○特設ページでいろんな視点から地域をとらえさせることができる。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「地理の技」のコーナーを設けている。</li> <li>○歴史・公民とのリンクを意識した内容になっている。</li> <li>○巻頭で「地理を始めるにあたって」「教科書の使い方」「地理にアプローチ」を提示し、学習の手立てを示している。</li> <li>○巻末に「用語解説」「さくいん」を設けていく。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後の「表現」で説明させたり、各章の最後の「学習のまとめと表現」で文章表現させたりしている。</li> <li>○単元を貫く問い合わせ、各見開きの課題、章末の振り返りの流れの中で、問い合わせの構造化が行われており、単元のまとまりの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるようになっている。</li> <li>○表現に関する調査項目があつて深い学びにつながる。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「関連」、「まとめ」として「確認」「表現」が設けられている。</li> <li>○教科書全体としてSDGsを使い、持続可能な社会を考えさせている。</li> <li>○章のはじめに「学習のはじめに」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</li> <li>○対話的な活動として、「学習のまとめと表現」のコーナーを設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地図表記が大きい。</li> <li>○図を大きく見せて文字を少し減らしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○文字の大きさが少し小さいカラーユニバーサルデザインを採用。</li> <li>○UD FONTを使用している。</li> <li>○色覚特性に配慮した色使いをしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○A4版の判型。</li> <li>○「まなびリンク」でQRコードを示し、ウェブサイトで情報を閲覧することができるようしている。</li> </ul> |

| 種目( 地 理 )           |  |  |   |  |   |
|---------------------|--|--|---|--|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他   |
| 46<br>帝国            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○オーソドックスな内容</li> <li>○小学校、歴史、公民、他教科との関連キーワードが掲載されている。</li> <li>○振り返り内容がしっかりと設定されたり、資料が見やすい。</li> <li>○学習課題を考えるための資料が充実している。</li> <li>○未来の社会をつくる取り組みを構想するためのヒントが40カ所設けられており充実している。</li> <li>○学習意欲を引き出すような資料が充実しており、文章も分かりやすく見やすい。</li> <li>○SDGsとの関連も教科書の各ページに記載されており、生徒に考えさせる工夫がなされている。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「技能をみがく」のコーナーを設けている。</li> <li>○内容がわかりやすくなるように整理する工夫がある。</li> <li>○教科書との連携も取りやすい。</li> <li>○イラストや資料などから時代の特色が分かるように工夫されている。詳しく説明がされている。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「教科書を活用した学び方」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に「さくいん」を設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○思考ツールが使いやすいと感じた。</li> <li>○言語活動の充実を図るために工夫として、見開きの最後の「説明しよう」で説明せたり、各章の最後の「章の学習を振り返ろう」で文章表現させたりしている。</li> <li>○イラストにおける俯瞰図や修学旅行・校外学習で活用できそうな資料を掲載することで興味関心を引く工夫がなされている。</li> <li>○防災マップや各地方の地図、世界の州の地図等で実際に生活する国民や住民としてどのように考えることができるかなど、思考を深めながら主体的に考えさせる内容となっている。</li> <li>○学習課題はもちろん、説明しようと振り返りに内容がしっかりとしている。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「対話」、まとめとして「確認しよう」「説明しよう」が設けられている。</li> <li>○単元のはじめに「章の問い合わせ」「節の問い合わせ」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</li> <li>○対話的な活動として、「章の学習を振りかえろう」で意見を交換する場面を設けている。</li> <li>○特設ページでいろんな視点から地域をとらえさせることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○資料が多く、内容量も難易度も適している。</li> <li>○資料が見やすい。</li> <li>○地図帳との関連がある。</li> <li>○文章内容も非常に分かりやすく、資料等も特別支援教育の視点から非常に見やすい印刷配置となっている。</li> <li>○色合いなどがかなり落ち着いて、全体に見やすく表現されている。</li> <li>○文字の大きさや印刷物は見やすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○UDフォント・カラーユニバーサルデザインが採用されている。</li> <li>○UDフォントを使用し、色覚特性に配慮した色使いをしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「二次元コード」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。</li> </ul> |

| 種目( )               | 地 理 )  |   |   |  |  |
|---------------------|--|---|---|--|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他  |
| 116<br>日文           | <p>○内容量も難易度も分かりやすく、グラフなどの細かい説明がある。</p> <p>○学習課題に対して、着目ポイントが設定されている。</p> <p>○学習内容を関連付けさせる工夫が大変よく構成されている。(小学校の内容との関連など)</p> <p>○世界の各地域の様子が分かりやすく工夫されている。(現地の人の話を取り上げるなど)地図や写真が見やすく関心を持ちやすい。</p> <p>○基本的な内容をしっかりと押さえている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「技能をみがく」のコーナーを設けている。</p> <p>○内容・程度についてバランスの取れた内容になっている。</p> <p>○西日本や近畿の内容を多めに取り上げている。</p> <p>○資料が大きくて見やすいため、どのような生徒も興味関心を持ちやすい工夫がなされている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「技能をみがく」のコーナーを設けている。</p> <p>○歴史を掘り下げる部分が生徒が興味を持つような話題が取り上げられている。</p> <p>○巻頭で「教科書の構成と使い方」で学習の流れを示している。</p> <p>○巻末に「用語解説」「類似用語集」「さくいん」を設けている。</p> | <p>○思考ツールが使いやすいと感じた。</p> <p>○言語活動の充実を図るために工夫として、見開きの最後の「確認」で説明させたり、各章の最後の「学習の整理と活用」で文章表現させたりしている。</p> <p>○各章にチャレンジ問題を設け発達段階に合わせて、主体的・対話的で深い学びを実現できるようにしている。</p> <p>○現代の問題事象を紹介するコラムがあり、テレビ等で生徒が知っているであろう社会問題を自分目線で考え、主体的に学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>○学習課題はもちろん、説明しようと振り返りに内容がしっかりとしている。</p> <p>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求の深く行う方法として「確認」、まとめとして「表現」が設けられている。</p> <p>○編のはじめに「まんが」を掲載し見方・考え方を示し、見通しを持たせて学習させていく。</p> <p>○対話的な活動として、「明日に向かって」で個人やグループで学習する場面を設けていく。</p> | <p>○グラフなどの細かい説明がある。</p> <p>○シンプルな資料配置で見やすい。</p> <p>○初出の漢字にはフリガナが書かれている。</p> | <p>○UD FONTを使用している。</p> <p>○色覚特性に配慮した色使いをしている。</p> | <p>○AB版の判型。</p> <p>○デジタル資料が豊富である。</p> <p>○教科書QRコンテンツで単元の確認小テストを実施できるなど充実している。</p> <p>○「デジタルマーク」が示された資料はウェブページで情報を閲覧することができる。</p> |

## 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(歴史)              |   |   |   |  |  |
|---------------------|---|---|---|--|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他  |
| 2<br>東書             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校の学習内容がしっかりと選択されており、流れがイメージしやすい。</li> <li>○資料多く見やすく、探究ステップの設定などもある。</li> <li>○小単元ごとに、生徒の興味・関心を誘うサブタイトルがある、学ぶことが分かりやすくなっている。</li> <li>○サブタイトルは、生徒が興味を持ちやすい内容となっている。</li> <li>○学習内容のふりかえりを行えるように、細やかな工夫がなされている。</li> <li>○授業時間内で流れを考えて完結できるよう内容が精選されている。</li> <li>○コラムで取り上げる人物が適当で良い。</li> <li>○内容・程度についてバランスの取れた内容になっている。</li> <li>○言語活動の充実を図るために工夫として、見開きの最後の「チェック＆トライ」で説明させたり、各章の最後の「まとめの活動」で文章表現させたりしている。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「スキルアップ」のコーナーを設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習課題と、学習課題をふりかえって取り組む課題が設定されている。</li> <li>○資料の読み取り活動では、生徒のヒントになる見方・考え方方が示され、読み取りがやりやすく工夫されている。</li> <li>○単元を貫く問い合わせ、各見開きの課題、章末の振り返りの流れの中で、問い合わせの構造化が行われており、単元のまとまりの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるようになっている。</li> <li>○思考ツール等のコラムを活用して各項目を関連付けて歴史的思考を深めることができる。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求の深く行う方法として「見方・考え方」、まとめとして「チェック」「トライ」が設けられている。</li> <li>○単元を貫く「探究課題」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</li> <li>○対話的な活動として、「18歳へのステップ」のコーナーを設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容量、難易度、文字の大きさ、印刷等など分かりやすく設定されている。</li> <li>○図版が見やすく文字も読みやすい。</li> <li>○わかりやすい文面、資料となっている。</li> <li>○知識として必要とされる表現があり、資料多く、見やすいサイズである。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「この教科書の使い方と学び方」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に、「用語解説」「さくいん」を設けている。「D(デジタル)マーク」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。</li> <li>○難しい表現もなく、生徒にも理解しやすいようになっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインを採用。</li> <li>○OUDフォントを使用している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○A4版の判型</li> <li>○教科書内のQRコードから様々なコンテンツを見ることができる。</li> </ul> |

| 種目(歴史)              |   |  |  |   |   |
|---------------------|---|--|--|---|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン  | その他   |
| 17<br>教出            | <p>○オーソドックスな内容。</p> <p>○教科書本文とは視点を変えて学習内容を捉えなおすことができるトピックが用意されていて、生徒の多面的・多角的な思考を促すようになっている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「歴史の技」のコーナーを設けている。</p> <p>○内容が少し専門的になっている。</p> <p>○世界史の内容が充実している。</p> <p>○高校教科書とのつながりを重視している。</p> <p>○各ページに年代を表すスケールが示されて、歴史の大きな流れと関連させながら日々の学習に取り組むことができる。</p> <p>○中学校の学習内容がしっかりと選択されている。</p> <p>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後の「表現」で説明させたり、各章の最後の「学習のまとめと表現」で文章表現させたりしている。</p> <p>○章のはじめに「学習のはじめに」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</p> <p>○表現力を高める項目がある。</p> | <p>○学習課題と、学習課題を振り返って取り組む課題が設定されている。</p> <p>○歴史の窓でいろんな視点から考えさせるようにしている。</p> <p>○「歴史を考えよう」「地域からのアプローチ」などで課題を発問し、グループ活動が行えるような工夫を行っている。</p> <p>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「関連」、まとめとして「確認」「表現」が設けられている。</p> <p>○教科書全体としてSDGsを使い、持続可能な社会を考えさせている。</p> <p>○対話的な活動として、「学習のまとめと表現」のコーナーを設けている。</p> <p>○巻頭で「歴史を始めるにあたって」「教科書の使い方」「歴史にアプローチ」を提示し、学習の手立てを示している。</p> | <p>○図や資料が大きい。</p> <p>○タイトルが独特で興味をひきやすい。</p> <p>○巻末に「用語解説」「さくいん」を設けている。</p> | <p>○カラーユニバーサルデザインを採用。</p> <p>○UDフォントを使用し、色覚特性に配慮した色使いをしている。</p> | <p>○「まなびリンク」でQRコードを示し、ウェブサイトで情報を閲覧することができるようしている。</p> |

種目(歴史)

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他   |
|---------------------|--|---|---|---|---|
| 46<br>帝国            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○単元のまとめで、学習の見通し、振り返りがしやすい構成になっている。評価がしやすいと思われる。</li> <li>○学習意欲を引き出すような資料が充実しており、文章も分かりやすく見やすい。</li> <li>○生徒に考えさせる工夫がなされている。</li> <li>○内容が分かりやすく整理するような工夫がある。</li> <li>○地域の偉人などをあまりとりあげない人物などもコラムで紹介している。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「技能をみがく」のコーナーを設けている。</li> <li>○地図の資料を多く掲載しているので、日本と世界の交流の様子や国内での交流の様子をイラストで見やすくしている。</li> <li>○単元のまとめで、学習の見通し、振り返りがしやすい構成になっており、評価がしやすいと思われる。</li> <li>○中学校の学習内容がしっかりと選択されている。</li> <li>○単元のはじめに「章の問い合わせ」「節の問い合わせ」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</li> <li>○学習課題や説明しようという項目設定がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習課題と、学習課題を振り返って取り組む課題が設定されている。</li> <li>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後の「説明しよう」で説明させたり、各章の最後の「章の学習を振り返ろう」で文章表現させたりしている。</li> <li>○単元を貫く問い合わせ、各見開きの課題、章末の振り返りの流れの中で、問い合わせの構造化が行われており、単元のまとめの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるようになっている。</li> <li>○過去と現代を関連付けて考えさせるコラムがあり、生徒目線で考えやすい内容となっている。</li> <li>○資料が充実しているため、ペアワークやグループワークを行いやすい。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「対話」、まとめとして「確認しよう」「説明しよう」が設けられている。</li> <li>○対話的な活動として、「章の学習を振りかえろう」で意見を交換する場面を設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○他者と比べて資料の配置がことなり、使いにくさを感じた。</li> <li>○初出の漢字には、フリガナがある。</li> <li>○もう少し地図の印刷が大きくあってほしい。</li> <li>○地図の資料を多く掲載しているので、日本と世界の交流の様子や国内での交流の様子をイラストで見やすくしている。</li> <li>○イラストや資料などから時代の特色が分かるように工夫されている。</li> <li>○文章内容も非常に分かりやすく、資料等も特別支援教育の視点から非常に見やすい印刷配置となっている。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「教科書を活用した学び方」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に「さくいん」を設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインの配慮もされている。</li> <li>○UDフォントを使用している。</li> <li>○色覚特性に配慮した色使いをしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「二次元コード」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。</li> </ul> |

## 種目(歴史)

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン  | その他 |
|---------------------|--|---|--|---|-----|
| 81<br>山川            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○高等学校での学習を意識し、豊富な史料が掲載され、わかりやすい記述がされている。</li> <li>○難しい史料や語句も解説によりわかりやすく説明されている。</li> <li>○字が少し小さく凝縮されている。</li> <li>○世界史の内容が充実している。</li> <li>○戦前の内容が多く、独特な取り上げられ方をしている。</li> <li>○単元ごとに多様な種類の発問が設けられ、深い学びができるよう工夫されている。</li> <li>○高校の歴史参考書のような専門的な内容も含まれている。</li> <li>○物語形式でおもしろいが、賛否が別れるような気がする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各章の最後にまとめのページが設定されている。</li> <li>○言語活動の充実を図るために工夫として、見開きの最後の「ステップアップ」で説明させている。</li> <li>○各章の最後の「歴史へのアプローチ」で深い学びを促している。</li> <li>○つかむ・調べる・まとめるを軸にした構成で主体的・対話的な学習を支えるようにしている。</li> <li>○文面がおもしろいので、読むだけで思考を深められ、意見を誘う内容だと思う。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「Q」、まとめとして「ステップアップ」が設けられている。</li> <li>○単元のはじめに「年表」と「テーマ」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</li> <li>○対話的な活動として、「歴史を考えよう」で意見を交換する場面を設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○用語解説が各ページに掲載されている。</li> <li>○興味を引く文面や資料が充実している。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「各章の学習の流れ」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に「用語解説」「さくいん」を設けている。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「この教科書の使い方」のコーナーを設定している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○UDフォントを採用している。</li> <li>○色や表示の工夫を行い、色覚特性に配慮している。</li> </ul> |     |

## 種目(歴史)

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他  |
|---------------------|--|---|---|--|--|
| 116<br>日文           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○オーソドックスな内容。</li> <li>○内容量と難易度に関して、分かりやすく設定されている。</li> <li>○グラフごとに細かい説明がされている。</li> <li>○現代的な諸課題に関する教材が多く用意されている。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「技能をみがく」のコーナーを設けている。</li> <li>○内容・程度についてバランスの取れた内容になっている。</li> <li>○学習課題の解決の手掛かりとなる見方・考え方が示されている。</li> <li>○小単元ごとに学習を確かめる問い合わせられ、評価に活用することができる。</li> <li>○学習内容を関連付けさせる工夫が大変よく構成されている。(小学校の内容との関連など)</li> <li>○中学校の学習内容がしっかりと選択されている。</li> <li>○歴史を掘り下げる部分が生徒が興味を持つような話題を取り上げられている。</li> <li>○編のはじめに「まんが」を掲載し見方・考え方を示し、見通しを持たせて学習させていく。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○確認・表現の活動が取り入れられている。</li> <li>○言語活動の充実を図るために工夫として、見開きの最後の「確認」で説明せたり、各章の最後の「学習の整理と活用」で文章表現させたりしている。</li> <li>○各章にチャレンジ問題を設け発達段階に合わせて、主体的・対話的で深い学びを実現できるようにしている。</li> <li>○生徒の思考を揺さぶるしきけやコラムが充実しており、歴史が好きになるような思考力を付け、興味関心を持つことができるような配慮がなされている。</li> <li>○学習課題や説明しようという項目設定がある。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求の深く行う方法として「確認」、まとめとして「表現」が設けられている。</li> <li>○対話的な活動として、「明日に向かって」で個人やグループで学習する場面を設けていく。</li> <li>○QRコードのコンテンツが豊富で、これを使って生徒が主体的に学べる工夫がされている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○資料が大きくて見やすいため、どのような生徒も興味を持ちやすい工夫がなされている。</li> <li>○巻頭で「教科書の構成と使い方」で学習の流れを示している。</li> <li>○巻末に「用語解説」「類似用語集」「さくいん」を設けている。</li> <li>○「デジタルマーク」が示された資料はウェブページで情報を閲覧することができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインを採用。</li> <li>○色の配慮等もなされていて、色覚生徒等への配慮もある。</li> <li>○UDフォントを使用している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書のQRコンテンツが工夫されており使いやすい。</li> </ul> |

## 種目(歴史)

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善 | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他 |
|---------------------|---|-----------------------------|--|------------|-----|
| 225<br>自由社          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容が少し難しく、資料が少ないように感じる。</li> <li>○歴史上の人物についての解説が数多くあり、その人物の行動から本文の記述とは違った視点で多面的・多角的に歴史的事象を捉えることができる。</li> <li>○戦前の内容が独特な内容になっている。</li> </ul> |                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地図の資料で絵を扱っていることが多い。</li> </ul> |            |     |

| 種目(歴史)             |  |   |  |  |         |
|--------------------|--|---|--|--|---------|
| 観点<br>発行者<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン   | その他     |
| 227<br>育鵬社         | <ul style="list-style-type: none"> <li>○1節が長いものがある。</li> <li>○歴史上の人物について掘り下げたトピックがあり、人権問題や生活の向上などで活躍した人物を紹介している。</li> <li>○戦前の内容が独特な内容になっている。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「スキルアップ！」のコーナーを設けている。</li> <li>○中学校の学習内容がしっかりと選択されている。</li> <li>○歴史的な見方・考え方を養うための資料がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで話し合ったり調べたりして取り組む学習が設定されている。</li> <li>○言語活動の充実を図るために工夫として、見開きの最後に文章でまとめさせたり、各章の最後の「章の学習を振り返ろう」で文章表現させたりしている。</li> <li>○つかむ・調べる・まとめるを軸にした構成で主体的・対話的な学習を支えるようにしている。</li> <li>○学習課題や説明しようという項目設定がある。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「課題」を提示し、課題追求の深く行う方法をキャラクターの吹き出で示し、最後にまとめが設けられている。</li> <li>○編のはじめに「入り口」で学習課題を示し、見通しを持たせて学習させている。</li> <li>○対話的な活動として、「やってみよう」という課題を設定している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各ページタイトルの背景色が濃い。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「各章の学習の流れ」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に「用語解説」「さくいん」を設けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインを採用。</li> <li>○UD FONTを使用している。</li> <li>○写真などの資料が見やすい。</li> <li>○色や表示の工夫を行い、色覚特性に配慮している。</li> </ul> | ○A4版の判型 |

## 種目(歴史)

| 観点<br>発行者<br>番号・略称 | 内容の選択・程度        | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善 | 表記・表現・印刷等 | ユニバーサルデザイン | その他 |
|--------------------|-----------------|-----------------------------|-----------|------------|-----|
| 229<br>学び舎         | 見本本未配布のため調査研究不可 |                             |           |            |     |

| 種目(歴史)             |  |  |   |            |     |
|--------------------|--|--|---|------------|-----|
| 観点<br>発行者<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他 |
| 236<br>令書          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容は難しく、資料も少ないように感じる。</li> <li>○文献史料がふんだんに掲載されている。</li> <li>○史料の読み取りの活動に取り組みやすい。</li> <li>○日本史の内容が専門的になっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各章のふりかえりにまとめ学習がある。</li> <li>○課題から考えようの流れで「生徒の主体的・対話的で深い学び」ができるように実現されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○目次が少なく、難しい語句もある。</li> <li>○縦書きでこだわりのレイアウトである。</li> <li>○資料が少なく、文字が多い。</li> <li>○文章表現の部分が多用されている。</li> </ul> |            |     |

## 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目( )               | 公   | 民  | ( )   |   |            |     |
|---------------------|---|--|---|---|------------|-----|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  |  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他 |
| 2<br>東書             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容・程度についてバランスの取れた内<br/>容になっている。</li> <li>○コラムで取り上げる人物が適当でよい。</li> <li>○資料の量も多すぎず、少なすぎずバラン<br/>スが良い。</li> <li>○サブタイトルの内容は生徒が興味を持ち<br/>やすいものとなっている。</li> <li>○学習内容のふりかえりを行えるように、細<br/>やかな工夫がなされている。</li> <li>○言語活動の充実を図るために工夫とし<br/>て、見開きの最後の「チェック＆トライ」で説<br/>明させたり、各章の最後の「まとめの活動」<br/>で文章表現させたりしている。</li> <li>○内容量、難易度も分かりやすく、見やす<br/>い。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、<br/>「スキルアップ」のコーナーを設けている。</li> <li>○内容の選択は中学生としていい。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「こ<br/>の教科書の使い方と学び方」のコーナーを<br/>設定している。</li> <li>○デジタル資料が豊富だと感じる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○単元を貫く問い合わせ、各見開きの課題、章末<br/>の振り返りの流れの中で、問い合わせの構造化が<br/>行われており、単元のまとまりの中で「主体<br/>的・対話的で深い学び」が実現できるようにな<br/>っている。</li> <li>○思考ツール等のコラムを活用して各項目<br/>を関連付けて公民的資質を深める思考力や<br/>表現力を身に着けられる。</li> <li>○振り返りや様々な資料をもとに対話させ<br/>る内容がある。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、見開き2<br/>ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追<br/>求の深く行う方法として「見方・考え方」、ま<br/>とめとして「チェック」「トライ」が設けられてい<br/>る。</li> <li>○単元を貫く「探求課題」を設定し、見通し<br/>を持たせて学習させている。</li> <li>○対話的な活動として、「18歳へのステッ<br/>プ」のコーナーを設けている。</li> <li>○特設ページでいろんな視点から地域をと<br/>らえさせることができる。</li> <li>○みんなでチャレンジや資料活用の力を身<br/>につけさせるためのコーナーがある。</li> <li>○振り返りや様々な資料をもとに対話させ<br/>る内容がある。</li> <li>○主体的な活動を意識できるような内容を<br/>取り入れている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○わかりやすい文面、資料となっ<br/>ている。</li> <li>○様々な写真やあり、イメージしや<br/>すく、色使いもよい。</li> <li>○「D(デジタル)マーク」を配置し、<br/>情報をウェブページで閲覧できる<br/>ようにしている。</li> <li>○見やすい内容構成になってい<br/>る。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインを<br/>採用。</li> <li>○UDFフォントを使用している。</li> </ul> | AB版の判型。    |     |

| 種目( 公 民 )           |   |  |   |  |                                   |
|---------------------|---|--|---|--|-----------------------------------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン                                       | その他                               |
| 17<br>教出            | <p>○歴史・公民とのリンクを意識した内容になっている。</p> <p>○章の始めに「ウォーミングアップ！」という項目があり、章の導入として活用ができる。</p> <p>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後の「表現」で説明させたり、各章の最後の「学習のまとめと表現」で文章表現させたりしている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「公民の技」のコーナーを設けている。</p> <p>○現代の流れが分かりやすくかかれている。</p> <p>○SDGsに関連付けた内容が多くなっている。</p> <p>○内容はやや難しいように感じる。</p> <p>○章の始めに課題を提示し、まとめとして課題を解決できるようになっている。</p> <p>○分野間でのつながりを大切に連携させて書かれている。</p> <p>○巻末に「用語解説」「さくいん」を設けている。</p> | <p>○単元を貫く問い合わせ、各見開きの課題、章末の振り返りの流れの中で、問い合わせの構造化が行われており、単元のまとめの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるようになっている。</p> <p>○表現力を高める内容がある。</p> <p>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「関連」、まとめとして「確認」「表現」が設けられている。</p> <p>○教科書全体としてSDGsを使い、持続可能な社会を考えさせている。</p> <p>○章のはじめに「学習のはじめに」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</p> <p>○対話的な活動として、「学習のまとめと表現」のコーナーを設けている。</p> <p>○学び方、話し合いの仕方について分かりやすく書かれている。</p> <p>○巻頭で「公民を始めるにあたって」「教科書の使い方」「公民にアプローチ」を提示し、学習の手立てを示している。</p> | <p>○「まなびリンク」でQRコードを示し、ウェブサイトで情報を閲覧することができるようになっている。</p> <p>○ページレイアウトの中で図や資料の占める割合が多い。</p> | <p>○カラーユニバーサルデザインを採用。</p> <p>○UDフォントを使用している。</p> | <p>○分野間でのつながりを大切に連携させて書かれている。</p> |

| 種目( 公 民 )           |  |   |   |   |     |
|---------------------|--|---|---|---|-----|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他 |
| 46<br>帝国            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容がわかりやすくなるように整理する工夫がある。</li> <li>○地域の偉人なども取り上げている。</li> <li>○実際の写真資料がほかの教科書よりも多い。</li> <li>○資料が多く、難易度も適している。</li> <li>○「見方・考え方」を深めるアクティブという項目が設置されている。</li> <li>○学習意欲を引き出すような資料が充実しており、文章も分かりやすく見やすい。</li> <li>○生徒に考えさせる工夫がなされている。</li> <li>○オーソドックスな内容。</li> <li>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後の「説明しよう」で説明させたり、各章の最後の「章の学習を振り返ろう」で文章表現させたりしている。</li> <li>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「技能をみがく」のコーナーを設けている。</li> <li>○身近な事例を挙げながら生徒の興味関心を持たせる工夫がされている。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「教科書を活用した学び方」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に「さくいん」を設けている。</li> <li>○最新の事項(Fintech)も取り入れて内容を充実させている。</li> </ul> | <p>○単元を貫く問い合わせ、各見開きの課題、章末の振り返りの流れの中で、問い合わせの構造化が行われており、単元のまとめの中で「主体的・対話的で深い学び」が実現できるようになっている。</p> <p>○政治経済等を関連付けて考えさせるコラムがあり、生徒目線で考えやすい内容となっている。</p> <p>○資料が充実しているため、ペアワークやグループワークを行いやすい。</p> <p>○振り返りをもとに対話させる内容がある。</p> <p>○政治経済等を関連付けて考えさせるコラムがあり、生徒目線で考えやすい内容となっている。</p> <p>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追求を深く行う方法として「対話」、まとめとして「確認しよう」「説明しよう」が設けられている。</p> <p>○単元のはじめに「章の問い合わせ」「節の問い合わせ」を設定し、見通しを持たせて学習させている。</p> <p>○対話的な活動として、「章の学習を振りかえろう」で意見を交換する場面を設けている。</p> <p>○思考ツールが使いやすいと感じた。</p> | <p>○文章内容も非常に分かりやすく、資料等も特別支援教育の視点から非常に見やすい印刷配置となっている。</p> <p>○「二次元コード」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。</p> <p>○学習意欲を引き出すような資料が充実しており、文章も分かりやすく見やすい。</p> <p>○文字の大きさや印刷等も分かりやすい。</p> | <p>○UDフォント・カラーユニバーサルデザインが採用されており、色覚特性に配慮した色使いをしている。</p> |     |

| 種目( 公 民 )           |  |   |   |   |         |
|---------------------|--|---|---|---|---------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他     |
| 116<br>日文           | <p>○内容・程度についてバランスの取れた内<br/>容になっている。</p> <p>○イラストで示されている資料がわかりや<br/>く表現されているため、用語の意味を理<br/>解するのに良い手立てとなる。</p> <p>○資料が大きくて見やすいため、どのよ<br/>うな生徒でも興味を持ちやすい。</p> <p>○学習内容を関連付けさせる工夫が大変よ<br/>く構成されている。(小学校の内容との関連<br/>など)</p> <p>○言語活動の充実を図るための工夫とし<br/>て、見開きの最後の「確認」で説明させたり、<br/>各章の最後の「学習の整理と活用」で文章表<br/>現させたりしている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の習得のために、<br/>「技能をみがく」のコーナーを設けている。</p> <p>○生徒の生活と関連させた内容を取り上げ<br/>ている。</p> <p>○内容量、難易度も適している。</p> <p>○グラフなどの細かい説明があり、分かり<br/>やすい。</p> <p>○学習課題に対して、着目ポイントが設定さ<br/>れている。</p> <p>○内容の選択は中学生としていい。</p> <p>○バランスの良い内容編成である。</p> <p>○巻頭で「教科書の構成と使い方」で学習の<br/>流れを示している。</p> <p>○巻末に「用語解説」「類似用語集」「さくい<br/>ん」を設けている。</p> | <p>○各章にチャレンジ問題を設け発達段階に<br/>合わせて、主体的・対話的で深い学びを実<br/>現できるようにしている。</p> <p>○生徒の思考を搖さぶるしきけやコラムが<br/>充実しており、公民が好きになるような思<br/>考力を付け、興味関心を持つことができる<br/>ような配慮がなされている。</p> <p>○振り返りをもとに対話させる内容があ<br/>る。</p> <p>○問題解決的な学習を行うため、見開き2<br/>ページの中で、「学習課題」を提示し、課題追<br/>求の深く行う方法として「確認」、まとめとし<br/>て「表現」が設けられている。</p> <p>○編のはじめに「まんが」を掲載し見方・考<br/>え方を示し、見通しを持たせて学習させて<br/>いる。</p> <p>○対話的な活動として、「明日に向かって」<br/>で個人やグループで学習する場面を設けて<br/>いる。</p> <p>○思考ツールが使いやすいと感じた。</p> <p>○デジタル資料が豊富である</p> | <p>○シンプルな資料配置で見やす<br/>い。</p> <p>○内容は見やすい。</p> <p>○「デジタルマーク」が示された資<br/>料はウェブページで情報を閲覧す<br/>ることができる。</p> <p>○デジタル資料が豊富である</p> <p>○グラフなどの細かい説明があ<br/>り、分かりやすい。</p> | <p>○点字が記載されている。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインや<br/>UDフォントを使用しており、色の<br/>配慮等もなされている。</p> | AB版の判型。 |

| 種目( 公 民 )           |  |  |  |            |     |
|---------------------|--|--|--|------------|-----|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他 |
| 225<br>自由社          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容が少し難しく、資料が少ない。</li> <li>○近隣諸国の人権問題や国際平和が深められている。</li> <li>○注釈の部分も詳しく書かれている。</li> <li>○より高度な内容にかかわる人物が取り上げられている。(ウェーバーなど)</li> <li>○天皇について言及しているところがほかの教科書よりも多い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「アクティブに深めよう」で主体的に学ぶ<br/>ことができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○独特な表現がある。</li> </ul> |            |     |

| 種目( 公 民 )           |   |  |                   |  |     |
|---------------------|---|--|-------------------|--|-----|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等         | ユニバーサルデザイン   | その他 |
| 227<br>育鵬社          | <p>○現代社会の理想と現実という視点で内容を選定している。</p> <p>○「学習を深めよう」という説明が設けられている。</p> <p>○内容の選択は中学生としてよいイメージするのが少しにくい部分がある。</p> <p>○言語活動の充実を図るための工夫として、見開きの最後に文章でまとめさせたり、各章の最後の「章の学習を振り返ろう」で文章表現させたりしている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の習得のために、「スキルアップ！」のコーナーを設けている。</p> <p>○節の課題が毎ページ(無い時も)掲載されている。</p> <p>○学習課題と学習課題を振り返って取り組む課題が設定されている。</p> <p>○内容的に少し偏りがあると感じる。</p> <p>○「学習を深めよう」という説明が設けられている。</p> <p>○系統的に学習技能を習得するための「各章の学習の流れ」のコーナーを設定している。</p> <p>○巻末に「用語解説」「さくいん」を設けている。</p> | <p>○つかむ・調べる・まとめるを軸にした構成で主体的・対話的な学習を支えるようにしている。</p> <p>○探究内容がある。</p> <p>○問題解決的な学習を行うため、見開き2ページの中で、「課題」を提示し、課題追求の深く行う方法をキャラクターの吹き出しで示し、最後にまとめが設けられている。編のはじめに「入り口」で学習課題を示し、見通しを持たせて学習させている。</p> <p>○対話的な活動として、「やってみよう」という課題を設定している。生徒がそれぞれの課題を見つけやすくしている。</p> | <p>○独特な表現がある。</p> | <p>○UDフォントを採用している。</p> <p>○色や表示の工夫を行い、色覚特性に配慮している。</p> |     |

## 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(地図)              |  |  |   |  |         |
|---------------------|--|--|---|--|---------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他     |
| 2 東書                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○拡大図が非常に見やすく、地域学習の際には効果的に利用できると感じる。</li> <li>○内容量など分かりやすく、資料の読み取りの課題が設定されている。</li> <li>○内容は、世界、全国ともにとらえやすい内容である。しかし奈良に特化した地図があまりない。</li> <li>○非常に見やすい地図や地形の表記があり、授業中に作業させるときも生徒が作業しやすい内容となっている。</li> <li>○写真が多用されており、視覚的にとらえやすく工夫されている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地図帳を深く読み取るための問い合わせが設定されていて地図や資料を読み取る力の向上につながる。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、「SDGsを知ろう！」が設けられており、教科書とリンクして活用できるようにしている。</li> <li>○修学旅行でも活用できる地図や資料活用コーナーで興味関心を引く工夫がなされている。</li> <li>○SDGsとの関連を深めたコラムや地図の活用方法等が紹介されているため、グループワーク等に使いやすい地図が満載である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷にテカリがなく落ち着いたトーンで見やすい。</li> <li>○水深などの細かい表現もある。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「この地図帳の活用方法」のコーナーを設定している。</li> <li>○巻末に「さくいん」を設けている。「二次元コード」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインを採用。</li> <li>○UDフォントを使用している。</li> <li>○大きくて見やすい地図で、地形の起伏等が分かりやすい。</li> <li>○色使いも見やすい。色覚特性に配慮した色使いをしている。</li> </ul> | ○A4版の判型 |
| 46 帝国               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○オーソドックスな内容。</li> <li>○慣れているので使いやすく感じる。</li> <li>○奈良の中心地や斑鳩、明日香村などの地図があり、自分たちが住んでいる奈良県をイメージしやすい。</li> <li>○教科書との関連性が高い。</li> <li>○バランスの取れた内容編成になっている。</li> <li>○内容がわかりやすくなるように整理する工夫がある。教科書との連携も取りやすい。</li> <li>○歴史とも関連付けられるように、瀬戸内海をはじめとした貿易、外交、争乱のルートを確認できる。</li> <li>○平和学習などでも活用できるような地図になっている。</li> <li>○非常に見やすい地図や地形の表記があり、授業中に作業させるときも生徒が作業しやすい内容となっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各地域が構成で統一されていて、主体的に学ぶための工夫がされている。</li> <li>○問題解決的な学習を行うため、「地図で考える持続可能な社会」が設けられており、教科書とリンクして活用できるようにしている。</li> <li>○イラストにおける俯瞰図や修学旅行・校外学習で活用できそうな資料を掲載することで興味関心を引く工夫がなされている。</li> <li>○グループワーク等にも使いやすい地図が満載で使いやすい。</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地図の索引や分かりやすく、文字も見やすい。</li> <li>○大きくて見やすい地図で、地形の起伏等が分かりやすい。</li> <li>○様々な資料が印刷されている。</li> <li>○色使いも見やすい。</li> <li>○系統的に学習技能を習得するための「この地図帳の使い方」のコーナーを設定している。</li> <li>○「QRコンテンツ」を配置し、情報をウェブページで閲覧できるようにしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○UDフォント・カラーユニバーサルデザインが採用されている。</li> <li>○色覚特性に配慮した色使いをしている。</li> </ul>  |         |

## 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(観点<br>発行者の<br>番号・略称) | 数<br>)  | 学  | )   |            |   |
|-------------------------|---|--|---|------------|---|
|                         | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 2<br>東書                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○例題の数が少ない。章末の練習問題の数が多い。</li> <li>○中1の内容が素因数分解から始まる。</li> <li>○正多面体の模型を作れる。</li> <li>○補充の問題 103問(1年)</li> <li>○ワークシートの活用ができる</li> <li>○数式の途中が「、」ではなく「、」が使われている。</li> <li>○確率が6章・データの比較が7章</li> <li>○連立方程式の文章題で食塩水の問題がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活に関する活用問題が多い。</li> <li>○具体的な身のまわりの生活にある疑問を数学で解決する問題を使っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○落ち着いた色合いで、絵もかわいい。</li> <li>○図や絵が多いのは良いが、字の大きさや色づかいが見にくい。</li> <li>○例と問い合わせの表記に差があまりない。</li> <li>○つや消し、手触りが良い。</li> <li>○やさしい色合い。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコンテンツの種類が3学年合計で1752点もある。</li> <li>○デジタルコンテンツの動画が見られる。</li> <li>○ワークシートの活用ができる。</li> </ul> |

| 種目( )               | 数 学 )  |   |   |            |  |
|---------------------|--|---|---|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 4<br>大日本            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○仕事と数学のつながりを学びにつなげて<br/>いる。</li> <li>○プラス1の問題があり、次のページに答え<br/>があるのは使いやすい。補充問題のページ<br/>も記載されている。</li> <li>○まとめが使いやすい。</li> <li>○章末の練習問題の数が多い。</li> <li>○中1の内容が素因数分解から始まる。</li> <li>○仕事と数学をつなげた題材がある。</li> <li>○総合問題12問(1年)補充の問題 39問<br/>(1年)</li> <li>○1年間のまとめ(切り取り可)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○活用・探求の応用問題が多い。</li> <li>○活用、探究や課題学習のページは、レポート課題として「思考・判断・表現」の評価に使<br/>用できる。</li> <li>○「活動」で生徒が話し合い、考えられるよう<br/>構成されている。</li> <li>○「活動」が問題形式で生徒に気づきをもた<br/>せている。</li> <li>○登場人物の会話が少ない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○図を入れた説明は少ないが、説<br/>明や内容が端的に見やすい。</li> <li>○字体が細い。</li> <li>○連立方程式の解の表記は縦書<br/>き。</li> <li>○活動・例題・例・Qと項目が多い。</li> <li>○読み物が多い。</li> <li>○共通因数という表現も紹介して<br/>いる。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○1年間のまとめ(切<br/>り取り可)</li> <li>○仕事と数学をつな<br/>げたトピックがある。</li> </ul> |

| 種目( )               | 数 学 )   |   |  |            |   |
|---------------------|---|---|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 11<br>学図            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○例題の考え方、解答が丁寧で見やすい。</li> <li>○カードゲームを使って正負の数が学習できる。</li> <li>○計算問題が充実している。</li> <li>○章末の練習問題が基本、応用、活用に分けられていて、数が多い。</li> <li>○錐の体積を模型で学べる。</li> <li>○各章の終わりに自己チェックシートがついている。</li> <li>○計算問題の量が多い。</li> <li>○ページ番号を素因数分解で表している。</li> <li>○おうぎ形の弧の長さ・面積が立体の表面積・体積で取り扱われている。</li> <li>○連立方程式の文章題で食塩水の問題がある。</li> <li>○小単元ごとの確認問題以外に、計算の問題がついている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○対話的な学びができる。</li> <li>○表計算ソフトで「関数」で代表値を求める方法が載っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カラフルで説明も多いが、文章量が多く長く感じる。</li> <li>○紙がうすい。</li> <li>○補足説明が目立っていて見やすい。</li> <li>○連立方程式の解の表記は縦書き。</li> <li>○乗法公式という表現をしている。</li> <li>○全体的にカラフルで文字が大きい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の質問にチャットボットが答えてくれる。</li> <li>○各章の終わりに理解したか自己チェックがある。</li> </ul> |

| 種目( 数 学 )           |  |   |   |            |  |
|---------------------|--|---|---|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 17<br>教出            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○中1の内容が素因数分解から始まる。</li> <li>○正多面体の模型を作れる。</li> <li>○錐の体積を模型で学べる。</li> <li>○利用の問題量が少なめ。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○会話形式の問題提起が多く、対話的な学習につなげやすい。</li> <li>○登場人物に会話が多く、導入など考えるきっかけになる。</li> <li>○登場人物による会話が！(気づき)と？(考え)で使い分けられている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○図が大きく、色使いがシンプルで見やすい。</li> <li>○例→確かめ→問の流れで展開されていて分かりやすい。</li> <li>○写真や立体図形が綺麗で見やすい。</li> <li>○文字が多い。</li> <li>○重要ポイント、語句が整理されている。</li> <li>○乗法の公式という表現をしている。</li> <li>○共通因数という表現も紹介している。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○デジタルコンテンツが多く準備されている。</li> <li>○デジタル教科書、デジタル問題集が活用できる。</li> <li>○各章の表紙動画が見られる。</li> </ul> |

| 種目( )               | 数 学 )   |  |  |                    |  |
|---------------------|---|--|--|--------------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン         | その他  |
| 61<br>啓林館           | <p>○問題量も多く豊富だが、少し難しい印象がある。</p> <p>○1年生の教科書に載っている、降水確率の問題等、興味を持つ問題が多い。</p> <p>○例題から問までの流れがスムーズ。</p> <p>○章末の練習問題が基本、応用に分けられていて、数が多い。</p> <p>○問題が多い。</p> <p>○入試問題がある。</p> <p>○星形多角形が章末問題にある。</p> <p>○正負の数の加法の導入を『○より△大きい数を求める計算』ととらえて数直線で説明している。</p> <p>○方べき、接弦定理など<math>+ \alpha</math>の内容が後半にまとめられている。</p> | <p>○1年文字式の利用の単元で数あてマジックを例に挙げて、問題解決のための主体的・対話的な学習活動を取り入れている。</p> <p>○2年箱ひげ図の単元でインターネットの通信回線を導入するために 通信速度測定結果のデータからデータを整理するための 情報活用能力の育成を図る学習活動が取り入れられている。</p> <p>○話しあおう、説明しよう、ひろげようというコーナーを設け、主体的に考え学ぶ場面が多い。</p> <p>○「問題発見」「問題解決」に分かれてわかりやすい。話し合おう、説明しようという問題が多い。</p> | <p>○色使いがシンプルで見やすい。</p> <p>○落ち着いた色の使い方で見やすい。</p> <p>○レイアウトがすっきりしていて見やすい。</p> <p>○薄くて軽い。</p> | <p>○フォントが見やすい。</p> | <p>○QRコンテンツが使いやすくなっている。</p> <p>○QRコンテンツが充実</p> <p>○教科書のページ数を約1割減らしている。</p> <p>○小学校と中学校、中学校と高校での学習のつながりを考えてつくられている。</p> |

| 種目( )               | 数 学 )   |  |  |            |  |
|---------------------|---|--|--|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 104<br>数研           | <p>○奈良県天理市の天理駅前広場コフンが円錐(立体図形)の例として写真で紹介されている。</p> <p>○問題量やステップ分けがちょうどいい。</p> <p>○数字の設定が変わっておらず、今までと大きく変わることがないので対応しやすい。</p> <p>○活用部分が組み込まれていて、さらに使いやすくなっている。</p> <p>○補充問題もパターンが多い。</p> <p>○章末の練習問題が確認、A、Bに分けられていて、数が多い。</p> <p>○チャレンジ問題があり、応用力が身につく。</p> <p>○苦手な子にとって使いやすい。</p> <p>○問題がわかりやすい。</p> <p>○作図を付録で学べる。</p> | <p>○考える問題も多い。</p> <p>○教科書の扇のページでSDGsの17の目標が挙げられていて、簡単に正解が出ないことを諦めずに考えることの大切さが説明されている。</p> <p>○様々な場面で話し合い、学び合いができる構成になっている。</p> <p>○各章の導入や例に付随して話し合い、学び合いができる構成になっている。</p> <p>○対話を通して、内容を深める場面や課題を考え理解を深めることができるようになっている。</p> | <p>○図や絵が多く、例が理解しやすい。色使いもきれいで見やすい。</p> <p>○ページ数の表記が上であることが気になる。</p> <p>○色がカラフルになって見やすい。</p> <p>○丁寧で見やすい。</p> <p>○色合いも行間もちょうどよく見やすい。</p> |            | <p>○デジタル教科書が扱いやすい。</p> <p>○スタディエイドを使って、授業プリントの作成簡単である。</p> <p>○Link補充のQRコードが多くあり、授業+αとして活用できる。</p> <p>○20ページほどボリュームアップしているが、くどい感じはなく丁寧な印象。</p> <p>○QRコンテンツが充実している。</p> |

| 種目( )               | 数 学 )  |   |  |            |   |
|---------------------|--|---|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 116<br>日文           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○問題量が適切。</li> <li>○基本の問題で小単元ごとに確認ができる。章末の練習問題の数が多い。</li> <li>○正多面体の模型を作れる。(面に番号あり。)</li> <li>○次の課題が記されていて、何を学ぶかわかりやすい。</li> <li>○図が使いやすい。</li> <li>○補充問題39問(1年) 活用問題</li> <li>○教科書の裏表紙に身の回りにある数学の例(ケーキ、サイコロ、ボールなど)が写真で紹介されている。</li> <li>○国勢調査で集めたデータが防災計画を立てるときに活用されている 例として、奈良県王寺町の避難場所を表す写真が紹介されている。</li> <li>○正負の数の基本的な計算技能を定着させるための練習問題がある。</li> <li>○星形多角形が章末問題にある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○レポートのような振り返りシートがある。(切り取り可)</li> <li>○学び合おうで、切り離して使えるワークシート(対話シート)がついている。</li> <li>○考えよう、話し合おう、深めようで深い学びが実現する設問がある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○視覚的に見やすい。</li> <li>○色合いがはっきりしていて、紙も白く見やすい。重さはある。</li> <li>○色使いがきれい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコードが多く、使いやすい。</li> <li>○振り返りシートの活用ができる。</li> <li>○QRコンテンツの内容の分類が付記されている。</li> </ul> |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目( 理 科 )           | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他   |
|---------------------|---|---|---|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 |   |   |   |            |   |
| 2<br>東書             | <p>○学習指導要領の「目標」「内容」「内容の取扱い」に示された事項の全てについて不足なく取り上げ、季節的な学習の適期に配慮し、身近な自然を取り上げながら計画的に学習できるようにしている。</p> <p>○適切に配慮され、基礎だけでなく、高校の内容も入れられ、高度な学びもできる。</p> <p>○読み物、社会につながる科学、自然災害や防災・減災教育、小学校・高校・他教科とつながり、STEAM教育に注力している。</p> <p>○身近な素材、物質が利用されており、深い学びができる内容になっているところがある。</p> <p>○章末のページや発展のページも充実している。</p> <p>○内容が整理されているので、一つ一つの項目がわかりやすい。</p> <p>○実験方法から結果までが丁寧に書いてある。</p> <p>○コラムが多く興味を引きやすい。</p> <p>○+αの内容が豊富</p> <p>○学習する順になっている。</p> <p>○課題が明白。(授業での課題提示・目的に使いやすい。)</p> <p>○偉人の発見・発明についても詳しく解説され、興味が深まる配慮がされている。</p> <p>○理科の見方・考え方方が良い。</p> <p>○例の出し方が具体的で身近なものが多い。</p> | <p>○単元扉や章扉に「スタート動画」、単元・章の初めと終わりに「Before &amp; After」を配置し、探究のステップを言語化している。</p> <p>○探究の流れが可視化され、フローチャート化されている。</p> <p>○例題、章末問題、単元末問題が豊富で、対話場面や生徒が構想する観察・実験が多く掲載されている。</p> <p>○生徒間の学び合いの方法や考察の進め方の説明がある(1年)</p> <p>○章の最初に問題提起があり、学びに入りやすい。</p> <p>○生徒がタブレットを使用しやすい。</p> <p>○単元の流れや授業の流れがわかりやすく、見開きで1時間構成</p> <p>○思考ツールやシミュレーションあり</p> <p>○習ったことを自分の言葉でふり返る機会がもうけられている。</p> <p>○学ぶことがまとめられており、予習復習しやすい。</p> | <p>○見開きで1時間構成ができるように配置されている。このため、視線の移動が少なく、流れがわかりやすいレイアウトを踏襲している。</p> <p>○実験の事前学習で生徒が判断しにくい変化の状態を解説している。</p> <p>○変化の途中を細かく表す写真(細部まで)や説明がある。</p> <p>○興味を引きやすい写真やイラスト、漫画が多くわかりやすい。</p> <p>○写真やイラストが大きく、主題がはっきり伝わるようになった。</p> <p>○実験の図に写真が使われていて、イメージしやすい。</p> <p>○写真の使い方がわかりやすく、変化の途中がわかりやすく示されている。</p> |            | <p>○QRコンテンツが豊富</p> <p>○シミュレーションもあり</p> <p>○学習者用デジタル教科書がタブレット端末で表示可能。</p> <p>○A4判を採用</p> |

| 種目( 理 科 )           |  |   |  |   |  |
|---------------------|--|---|--|---|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン                              | その他  |
| 4<br>大日本            | <p>○SDGs、STEAM教育、国際理解、キャリア教育、国際理解、防災減災に注力している。</p> <p>○実験におけるヒントが多く、わかりやすい。</p> <p>○SDGsについて多い。</p> <p>○探究の過程に沿った学習の充実で、確かな学力を育んでいる。</p> <p>○科学的な探究の過程が丁寧</p> <p>○実験におけるヒントが多く、わかりやすい。</p> <p>○「くらしの中の理科」という欄があり、身边に理科を感じられるところがよい。</p> <p>○身近な科学事象が取り上げられている。</p> | <p>○課題の把握・探究・解決、例題が豊富である。</p> <p>○結果がまとめられていて、実験前の「？」部分を使って考えさせやすいと感じた。</p> <p>○目的がはっきりしているので、生徒が学びやすい。</p> <p>○実生活に結びつく内容が取り入れられており、科学に対する興味を持つことができる授業をつくりやすい。</p> <p>○各章で、科学的な探究の過程を丁寧に示し、生徒が見通しをもって科学的に探究するよう紙面構成している。</p> <p>○実験結果から、何を考えていったらよいのか導かれていて対話させやすい。</p> <p>○何を考えさせたらいいかが導かれている。</p> | <p>○資料、文章が精選されていて整理されている。</p> <p>○色合いが優しく、写真が多く配置され見やすい。</p> <p>○語が太字で表され、わかりやすくまとめられており、サイズがコンパクトで扱いやすい分、ページ数が多く字が小さい。</p> <p>○図や写真の配置が見やすく丁寧な説明で分かりやすい。</p> <p>○イラストや写真が多く、見やすい。</p> | <p>○カラーユニバーサルデザインの観点で、色覚に配慮した配色を使用。</p> | <p>○コンパクトで持ち運びやすい。</p> <p>○「理科の世界WEBプラス」の独自コンテンツを用意、解説動画やWEBテストがある。</p> <p>○Webコンテンツが豊富。</p> |

| 種目( 理 科 ) | 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他   |
|-----------|---------------------|--|---|---|--|---|
| 11<br>学図  |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○科学ニュース、防災・減災、キャリア教育に注力している。</li> <li>○発展内容が少ないが、学習のまとめ、全国学力・学習状況調査や入試の過去問が豊富であり解説まで掲載されているため、教科書でも実践的な問題に触れることができる。</li> <li>○必要なことを端的に学習する構成で、最小必要時間を少なくし、柔軟に生徒の手当ができるようにしている。</li> <li>○発展が少ない。</li> <li>○タブレットの使用をよく考えて作られている。</li> <li>○+αの内容が豊富</li> <li>○SDGsと関係づけている部分が多い。</li> <li>○身近なものとの関連づけがある。</li> <li>○実験ページが複数に渡って書いていて詳しい。</li> <li>○例がたくさんあり、実験の説明が丁寧で、わかりやすい。</li> <li>○分野の配列が使いやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○理路整然で、その実験や観察で必要な探求活動、考察に必要な考え方やまとめ方が丁寧に説明されている。</li> <li>○単元の初めの振り返りやこれからの学習についてがわかりやすい。</li> <li>○各ページにQRコードがあり、視覚的に説明やすい。</li> <li>○教科書紙面をパワーポイント形式で整え、データーの提示、改変、取り出しを楽にした。</li> <li>○章末の思考をさらに深めるページは、深く学習したい生徒の欲求を充分に満たす内容になっていると感じる。</li> <li>○章末の思考を深めるページは、さらに深めていきたい生徒向けに良い。</li> <li>○探求は身近なものと関連づけられ、興味を引きやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○手書きの結果が表されていて、自分の書いたものとの対比ができるわかりやすい。</li> <li>○変化のようすがとても細かく表されている。</li> <li>○写真が多く、わかりやすいようにという意識していることは伝わる。</li> <li>○図や写真が大きく、量も多いため見やすい。</li> <li>○紙の質感が良く、キャラクターが見やすい。</li> <li>○生徒の多様な読み方に、UDエンジンで対応している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○UDエンジン</li> <li>○デジタル教科書では読み仮名機能などもあり、多様な生徒に対応している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書が全ページQRコードでwebページになっている。</li> <li>○教科書のパワーポイント、指導者用デジタル教科書が付属している。</li> <li>○チャットボットが生徒の多様な質問に対応している。</li> <li>○各ページにQRコードがあり、視覚的に説明しやすい。</li> </ul> |

| 種目( )               | 理 科   |  |  |            |   |
|---------------------|---|--|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 17<br>教出            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校からの接続、高校への接続、SDGs、防災減災、他教科連携に注力している。</li> <li>○QRコードなどでの要点のチェックなどがある。</li> <li>○参考実験の方法が詳しいだけでなく、実験の説明のページが一枚でまとめられていてよい。</li> <li>○メッセージ動画や器具の使い方動画もあるので内容説明が丁寧。</li> <li>○「探究の進め方」「疑問から探究してみよう」で進め方がわかりやすい構成である。</li> <li>○学力の定着と向上を意識した紙面構成がなされている。</li> <li>○デジタルで学びの選択肢を広げている。</li> <li>○学習後の私の項目が分かりやすい。</li> <li>○単元ごとの問題が豊富、実験方法などが丁寧である。</li> <li>○記載内容が簡易である。</li> <li>○実験の流れがわかりやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○疑問→課題→仮説→計画→観察・実験→考察→結論、基本問題、活用問題、学年末総合問題が豊富である。</li> <li>○探求の進め方があるので、教科書の使い方などを自分で学べる。</li> <li>○巻頭に「探究の進め方」を配置し、探究学習の仕方を確認させている。</li> <li>○各单元で1か所程度、疑問から探求しようの流れをつくり、無理なく探究学習ができるようにしている。</li> <li>○仮説、計画でヒントが会話で表示され、わかりやすい。</li> <li>○探究に力が入れられており、思考力・判断力・表現力を高めることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○実験観察の方法が具体的でわかりやすい。</li> <li>○文字はわかりやすい。</li> <li>○フォントが大きく、文字や配色が見やすい。</li> <li>○1ページの収まりが良い。</li> <li>○総ページ数と重量を大きく軽減。</li> <li>○イラストやレイアウトを工夫して人権教育、特別支援教育に対応している。</li> <li>○大事な用語がゴシックの赤字で書かれていて、わかりやすい。</li> <li>○全体的に見やすい。</li> <li>○用語整理がわかりやすい。</li> <li>○写真、図、式などたくさんのが見て見やすい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○まなびリンクがある。</li> </ul> |

| 種目( )               | 理 科   |   |  |            |   |
|---------------------|---|---|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 61<br>啓林館           | <p>○コラム、防災減災、小学校→中学校、中学校→高校、他教科との関連、日常とのつながりに注力している。</p> <p>○深めることができる内容となっている。</p> <p>○身近な素材、物質が利用されている。</p> <p>○QRコードなどの動画が多い。</p> <p>○実験ページが見やすい。今まで見てた教科書に近いからなじみがある。</p> <p>○内容が充実している。(1年微生物など)</p> <p>○章導入や本文中で小学校理科～高校理科までの系統を大切にした学習を展開。</p> <p>○探究する力を育てる教科書の構成。</p> <p>○無難で使いやすい。</p> <p>○+αの内容が豊富</p> <p>○3学年統一して「生地化物」の順に並べている。</p> <p>○課題提示がわかりやすい。</p> <p>○学年をこえて、つながる工夫がされている。</p> <p>○「深めるラボ」や「ためしてみよう」など生徒が興味をもちやすい工夫が多く見られる。</p> <p>○QRコードで実験の解説動画などが見られるのがよい。</p> <p>○実験の説明がていねいでわかりやすい。</p> <p>○文章の位置と写真の位置が概ね同じで見やすい。</p> | <p>○思考ツールやシミュレーションがある。</p> <p>○高校で学ぶ発展的な内容などの詳しい解説があり、深めさせやすい。</p> <p>○単元導入、章導入、探Q実験が豊富である。</p> <p>○探Qシートの活用次第で学びやすくなっている。</p> <p>○身近なもの、事象の活用ができる。</p> <p>○『探求を深める』の項目があるため、探求の振り返りや考えてみようを用い、対話させ深めやすい工夫がされており、生徒は授業後にさらに深めて考えることができる構成となっている。</p> <p>○主体的・対話的な学びが実現する「仮説欄」を設け、対話による生徒の考え方の変化が見とれるようにしている。</p> <p>○実験の方法を生徒が相談しながら自由に取り組むページがあり、主体的で深い学びができるよう考えられている。</p> <p>○学習のまとめがわかりやすくまとめられ、何を理解すればよいのか、わかりやすい。</p> <p>○くわしく解説しているページがあり、深く学びたい生徒の欲求をみたしてくれる。</p> | <p>○とても見やすい配置である。</p> <p>○使い慣れているので、見やすい。</p> <p>○写真や図の色が明るく目を引く写真やイラストが多いため、生徒の興味を引きやすい。</p> <p>○ICTの有効な活用のため、動かせる・編集できるコンテンツ、QRコンテンツ、動画を見て答えるCBT形式の問題、QRコンテンツを導入志活用しやすい。</p> <p>○実験ページが見やすい。</p> <p>○レイアウトが見やすい。</p> |            | <p>○QRコンテンツが豊富</p> <p>○深めるラボに興味を引く内容がまとめられており、わかりやすい。</p> <p>○学習者用デジタル教科書の使用が可能。</p> <p>○「Libry」で問題集を電子化、生徒の学習状況の見える化をはかり、教師の働き方改革につながる、宿題管理ツールあり。</p> <p>○現在各校の実験器具は、長年使用している啓林館の教科書をもとに進めており、観察実験への対応が容易に準備可能である。</p> |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(音楽一般)            |   |  |  |  |   |
|---------------------|---|--|--|--|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善                          | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン                                 | その他   |
| 17<br>教出            | <p>○音楽科の学びを支えるカリキュラム「学びのユニット」で題材名がまとめられており、主体的に協働的に学ぶことができるよう、教材の配列が工夫されている。</p> <p>○その教材を用いてどのような学習をするのかが明示され、生徒にとっても明確な学習の目当てが持てるようになっており、歌唱教材と鑑賞教材が無理のない形で基本基礎が楽しみながら身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○音楽を形づくっている要素の説明が簡潔であり、2・3年の教科書にも形を変えず掲載されている。</p> <p>○歌唱教材は曲想と歌詞の内容が生徒の心情的な発達に即したものであり、齐唱や重唱・合唱など多彩な演奏形態と変声期への対応を含んだ各パートの音域は各学年配慮されている。</p> <p>○豊富な学びリンク。</p> <p>○曲想や特徴を比べる学習教材。</p> <p>○合唱掲載曲が少しマイナーである。</p> | <p>○創作教材の充実している。</p> <p>○鑑賞教材は各学年生徒の能力に即した内容である。</p> | <p>○挿絵や図などが見やすい。</p> <p>○整理され見やすい内容である。</p> <p>○イラストや写真を用いて、音への感性に対する歴史的配慮や音楽を支える人達への配慮がわかりやすく見やすい。</p> <p>○もくじに歌唱分野、鑑賞分野、創作分野の見出しがついていてわかりやすい。</p> <p>○歌詞のページに資料が多くあり、興味関心が湧くようになっていけるが情報量が多い印象もある。</p> <p>○楽譜のページが比較的シンプルで書き込みもしやすい。</p> <p>○楽譜や文字は適度な大きさで鮮明で読みやすい配慮がされている。また印刷は発色が良く鮮明で写真や挿絵が施されている。</p> <p>○カラーが少ない。</p> | <p>○細かくルビがつけられたり、ユニバーサルデザインにも配慮を感じられる。</p> | <p>○再生紙や再生可能な植物油インキを使用するなど、環境にも十分配慮されている。</p> |

## 種目( 音 楽 一 般 )

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善                                     | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
|---------------------|---|---|--|------------|---|
| 27<br>教芸            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○レイアウトやカラーがきれいで見やすい。</li> <li>○次に続くページに、学習指導要領に示された三つの資質・能力と、それに対応する学習内容や教材を示した「学びの地図」となる内容が配置され、身に付けられる学力が一目でわかる。</li> <li>○創作活動の充実。</li> <li>○各領域の主体的、対話的で深い学びができる工夫。</li> <li>○基本的で実績のある楽曲選定されており、取り組みやすい学習内容、また生徒の興味関心の方向の多様性が生まれるきっかけとなるよう工夫されている。</li> <li>○従前の教科書よりもデジタルコンテンツが充実している。(例:教師用デジタル教科書に全題材のワークシートがPDFとして付属、生徒用デジタル教科書に創作分野用の楽曲創作ソフトが内蔵)</li> <li>○従前の学習内容も変わらず掲載されている他、2・3年下の教科書に「展覧会の絵」が再掲されている。</li> <li>○使われている楽曲にも親しみのあるものが多い。</li> <li>○語句の説明も整理されており理解しやすい。</li> <li>○楽曲の内容は生徒の心情にあったものが、様々な習熟度に応じた編曲で取り上げられており極めて適切なものとなっている。</li> <li>○各楽器のページにおいては、生徒の実態に合わせて基礎的な技能を習得できるようきめ細やかな配慮がなされている。</li> </ul> | <p>○歌唱教材、鑑賞教材で取り扱われている作品を、実際に楽器で演奏することで連携が図れるよう、適切に配慮されている。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○多色印刷でわかりやすい。</li> <li>○全ページにわたって4色刷りで、文字・イラスト・写真など印刷の発色もよく、鮮明なものになっている。楽譜を見やすくするために黒色が光らないように工夫されている。</li> <li>○美しいイラストや色彩が用いられ、生徒の意欲喚起につながる見た目となっている。</li> <li>○情報が簡潔で見やすい。</li> <li>○予備資料としての使用や図表の大きさなど一覧しやすい。</li> <li>○表紙は感性豊かに音楽活動を楽しむ様子が親しみやすく表現されており、主体的に音や音楽に親しめるように配慮されている。</li> <li>○QRコード付き、特典メッセージがある。</li> <li>○イラスト、写真が効果的に配置されており、各楽器等の説明文章も見やすい。</li> </ul> |            | <p>○再生紙や再生可能な植物油インキを使用するなど、環境にも十分配慮されている。</p> |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(音楽器樂) | 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
|----------|---------------------|--|--|--|------------|---|
| 17<br>教出 |                     | <p>○歌唱教材は曲想と歌詞の内容が生徒の心<br/>情的な発達に即したものであり、齊唱や重<br/>唱・合唱など多彩な演奏形態と変声期への<br/>対応を含んだ各パートの音域は各学年配慮<br/>されている。</p> <p>○各楽器のわかりやすい奏法・わかりやすい<br/>学習MAP・ギター＆キーボードコード表に実<br/>写の写真、タブラチュア譜が一緒に載ってい<br/>てわかりやすい。</p> <p>○すっきりとした内容で、書き込みや授業中の<br/>整理などの指示がしやすい。</p> | <p>○鑑賞教材は各学年生徒の能力に即した内<br/>容である。</p> <p>○音楽の教科書と同じく、「学びのユニット」<br/>で題材名がまとめられており、主体的に協働<br/>的に学ぶことができるよう、教材の配列が工<br/>夫されている。</p> <p>○創作教材の充実 主体的、協働的な学び</p> | <p>○楽譜や文字は適度な大きさで鮮<br/>明で読みやすい配慮がされてい<br/>る。</p> <p>○印刷は発色が良く鮮明で写真や<br/>挿絵が施されている。</p> <p>○基本的奏法に関して、写真やイラ<br/>ストを多く用いわかりやすく解説し<br/>ている。</p> <p>○各楽器がわかりやすく解説さ<br/>れ、写真やイラストも効果的に配慮<br/>されており見やすい。</p> <p>○楽器の写真も一覧しやすいサイ<br/>ズとなっている。</p> |            | <p>○再生紙や再生可能<br/>な植物油インキを使用<br/>するなど、環境にも十<br/>分配慮されている。</p> <p>○豊富な学びリンク</p> |

| 種目( 音 楽 器 楽 )       |  |  |  |            |   |
|---------------------|--|--|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた<br>授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 27<br>教芸            | <p>○楽曲の内容は生徒の心情にあったものが、様々な習熟度に応じた編曲で取り上げられており極めて適切なものとなっている。</p> <p>○各楽器のページにおいては、生徒の実態に合わせて基礎的な技能を習得できるようきめ細やかな配慮がなされている。</p> <p>○器楽も音楽の教科書と同様に、目次に続くページに、学習指導要領に示された三つの資質・能力と、それに対応する学習内容や教材を示した「学びの地図」となる内容が配置され、身に付けられる学力が一目でわかる。</p> <p>○各楽器のわかりやすい奏法・リコーダーの練習曲や合奏では親しみやすい映画音楽やクラシックの作品が取り上げられており、生徒の興味・関心に配慮した工夫がされている。</p> <p>○各練習曲のめあてが明示され、より深く学ぶように配慮されており、各楽器の仕組みや奏法がわかりやすく解説され、写真等の配置もスッキリとしていて見やすい。</p> <p>○各曲にソプラノリコーダーとアルトリコーダーパートが両方記載されており、アンサンブルの学習がしやすい。</p> <p>○和楽器の資料や曲が充実している。</p> | <p>○歌唱教材、鑑賞教材で取り扱われている作品を、実際に楽器で演奏することで連携が図れるよう、適切に配慮されている。</p> <p>○各領域の主体的、対話的で深い学びができる工夫</p> | <p>○表紙は感性豊かに音楽活動を楽しむ様子が親しみやすく表現されており、主体的に音や音楽に親しめるように配慮されている。</p> <p>○全ページにわたって4色刷りで、文字・イラスト・写真など印刷の発色もよく、鮮明なものになっている。</p> <p>○楽譜を見やすくするために黒色が光らないように工夫されている。</p> <p>○レイアウトやカラーがきれいで見やすい。</p> <p>○もくじが簡潔でわかりやすい。</p> <p>○写真的の大きさも大きく、楽器の形状や大きさをイメージしやすいくなっている。</p> <p>○細かいイラストも学習効果の高い場面が選ばれている。</p> |            | <p>○再生紙や再生可能な植物油インキを使用するなど、環境にも十分配慮されている。</p> <p>○QRコード付き、特典メッセージあり</p> |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目( 美術 )            |  |  |   |            |                        |
|---------------------|--|--|---|------------|------------------------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他                    |
| 9<br>開隆堂            | <p>○各題材の導入が観念的。</p> <p>○単元ページ内に、作り方、資料などがまとまっているためページを移動したり資料集を参照したりすることなく、生徒にも教員にもわかりやすい。</p> <p>○鑑賞の歴史年表がない。</p> <p>○ルネ・ラリックやブランクーシについて取り上げているのはいいと思った。</p> <p>○原寸大の図版が多く、細部や質感が伝わりやすい。</p> <p>○題材ページが導入から振り返りまでの授業展開を意識した紙面構成になっていて生徒がイメージしやすい。</p> <p>○どちらかというと教師にとっては扱いやすいという印象。補足として生徒に提示する参考作品をこちらで用意する必要がある。</p> <p>○美術の教科書というより、資料として扱う感じである。</p> <p>○題材と結びついた具体的な技法の説明は無い。</p> <p>○仏像の解説についてもわかりやすかった。</p> <p>○話題になった映画や、有名な絵本、イラストなど身近にある美術的なものが多数紹介されている。</p> <p>○内容の配列、特に図版の配列がランダムになっている箇所があり、にぎやかで楽しそうに見えるが視覚情報が多くなりやすい側面もあり、内容が読み取りにくい箇所がある。</p> <p>○建築、立体、インсталレーションなど平面以外の分野の内容が充実している。</p> | <p>○アイデアスケッチ等の写真資料が充実しており、途中段階の作品の様子を確認しながら完成までの見通しが立てやすいようになっている。</p> <p>○原寸大の図版が多いため、細部の質感や造形の様子が読み取りやすく自発的な作品鑑賞につながる。</p> | <p>○カラー図版が豊富。</p> <p>○紙質が他社と違い、テカリがないため鑑賞題材が見やすい。マット調で照り返しもない。</p> <p>○印刷は非常にきれい。</p> <p>○表紙が立体的な印刷になっており、良い導入になる。</p> <p>○表紙が立体的な印刷になっているので、タッチや質感、素材についての実感がもちやすい。</p> <p>○説明の文章が丁寧である。</p> |            | <p>○2、3年が1冊になっている。</p> |

| 種目( 美術 )            |  |   |   |            |   |
|---------------------|--|---|---|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 38<br>光村            | <p>○各題材の導入が観念的。</p> <p>○別冊で簡単な資料集がついている。</p> <p>○日本の美術は、楽しむ5つのキーワードと要點をまとめて提示されており、わかりやすい。</p> <p>○資料に映像編集の方法が掲載されているが、特定の編集ソフトに関して書いてあるので、実際に使用するのは難しいのではないかと感じた。</p> <p>○資料集的な役割も意識的に取り入れられている反面、もう少し内容を精査してもいいのではないか。</p> <p>○説明がわかりやすい。</p> <p>○題材と結びついた具体的な技法の説明はない。</p> <p>○作るための考え方などはわかりやすくまとまっているが、多様な方向性を認めるため、あまり詳細は書かれていない。</p> <p>○プロダクトデザイン(カップ)の比較鑑賞が豊かで実物がなくてもイメージしやすいものとなっている。</p> <p>○ほかの教科とのつながりを感じさせてくれる一文が入っているのはいいことだが、少し浅く感じるので、もう少し参考になるような資料をつけてほしい。</p> <p>○解説が具体的でイメージしやすい。また、制作上のヒントとなる記述が多い。</p> <p>○学びを支える資料が充実している。</p> <p>○作業の様子など、写真を内容と関連付けて掲載しているため、視覚的に作業のイメージがしやすい。</p> | <p>○「～してみよう」という呼びかけが各ページに配されており、こちらからの発問がない状態でも生徒を考えたり気づいたりする仕掛けが多い。</p> <p>○ページごとの情報が多い。</p> | <p>○カラー図版が豊富。</p> <p>○ページごとの情報が多い。</p> <p>○図版のコントラスト・色調共に強すぎる。</p> <p>○画面作り、ページの構成にとても工夫を施そうとしている印象を受ける。</p> <p>○使用されている画像がきれいで見やすいが、伝えたい内容の文章が物足りないと感じる為、授業者による補足が基本となりそうである。</p> <p>○マット調の印刷が選ばれており反射が少なく鑑賞しやすい。反面図版のコントラスト彩度共に強めの印象を受ける。</p> <p>○資料的な役割も意識的に取り入れられている。</p> |            | <p>○パッケージデザインの箱の展開図にQRコードがついていてダウンロードできるようになっている。</p> <p>○いろいろな技法にQRコードがついていて、手元での参照が可能になっている。</p> <p>○QRコードによる参考動画がたくさんある。</p> <p>○生徒作品のインタビュー動画や鑑賞を広げる用語集があつて、苦手な生徒も鑑賞の語彙を広げやすい。</p> <p>○指で動かしたり書き込んだりできるデジタル教材があつて活用しやすそう。</p> <p>○QRコードが多くデジタルコンテンツが充実している。ネットから調べるよりも正確な情報が確認しやすい。</p> |

| 種目( 美術 )  |   | 観点<br>発行者の<br>番号・略称   | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた<br>授業改善 | 表記・表現・印刷等 | ユニバーサルデザイン  | その他 |
|-----------|---|---|--|---------------------------------|-----------|---|-----|
| 内<br>容    | 方<br>法  |   |  |                                 |           |   |     |
| 116<br>日文 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各題材の導入が観念的。</li> <li>○題材と結びついた具体的な技法の説明は無い。</li> <li>○プロのデザイナーなどの意見が具体的にのっているのはよい。</li> <li>○原始の美術に関するページは、鑑賞の授業で使いやすいかもしないと感じた。</li> <li>○生徒作品の質が高いが授業時間内でできたと思えない。</li> <li>○資料の冊子が充実している。</li> <li>○内容も生徒が興味を持ちそうな参考作品が多い。</li> <li>○題材とは別仕立ての技法解説のページはある。</li> <li>○何れの出版社もカラー図版が豊富だが特段の差はない。</li> <li>○パッケージデザインの例が地域とつながっている。</li> <li>○説明は簡潔だが、指導には追加知識が必要。</li> <li>○浮世絵のページの質感に工夫がある。</li> <li>○大判鑑賞画、掛図がついている。</li> <li>○1年生の身近なものに視点を向ける題材から、年次が進むに連れ生活に関連付けた題材や都市計画を扱った題材など幅広い内容へ進む構成。</li> <li>○学びを支える資料が充実している一方、各題材とは独立しておりそれぞれの関連付けは教員の裁量に委ねられる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○題材毎の導入が生徒同士の意見交流を促す作りになっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2・3年教科書が唯一上下にわかっている。</li> <li>○かなり中身がすっきりしており洗練されている。各ページ美しい。</li> <li>○印刷は非常にきれい。</li> <li>○作品解説はわかりやすい。</li> <li>○1ページに入っている写真が多い。(見にくい箇所もある)</li> <li>○上から下、左から右に見ていきやすい。</li> <li>○少し地味な印象を受けるが、文章と図の配置が落ち着いていてバランスが良い。</li> <li>○図や資料の画質が良い</li> <li>○古典となっている作品と共に生徒作品も掲載し、生徒たちに作品の具体的なイメージを持たせるようになっている。</li> </ul> |                                 |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○導入動画やスライドなどのデジタル資料があるのでオンライン授業でも活用しやすい。</li> <li>○1、2・3上、2・3下の3冊の構成。</li> </ul> |     |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(      | 保 健 ・ 体 育 )  | 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等 | ユニバーサルデザイン | その他                      |
|----------|--|---------------------|---|---|-----------|------------|--------------------------|
| 2<br>東書  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○導入の内容が薄く、全体の分量も少ないが、単元によっては資料も多く見やすい部分もある。</li> <li>○章末資料が充実している。</li> <li>○データが充実している。</li> <li>○QRコードで見れる解説動画はわかりやすく良かった。</li> <li>○内容の分量は少ないが、その分は章末ページでカバーされていた。</li> <li>○資料が少し細かい内容がある。</li> <li>○「見つける」が分かりやすい。</li> <li>○授業が進めやすそう。</li> </ul>                     |                     | <p>○QRコードで見ることのできる解説動画は、わかりやすく生徒が主体的に学ぶことができそう。</p> | <p>○余白が多く、少しあっさりした表現であった。</p> <p>○図が多く感じる。</p> <p>○文章と資料のバランスは良いと感じる。</p> |           |            | <p>○章末ページの内容は充実していた。</p> |
| 4<br>大日本 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○左に文章が、右が資料で分かれている、見やすい。</li> <li>○内容の程度も分量も適切であった。</li> <li>○文字の量も適切。</li> <li>○「学びを活かそう」のページで、生徒の思考・判断を図る内容が充実している。</li> <li>○資料等のデータが充実している。</li> <li>○章末に資料が多くある。</li> <li>○心肺蘇生法では、ページが折り返しで手順が一目で見れるようになってわかりやすい。</li> <li>○内容の程度や分量も適切で単元ごとの理解も深まりそうであった。</li> </ul> |                     | <p>○ページ下に書かれている、「ミニ知識」が役立ちそうである。</p>                | <p>○文言がほかの教科書と比較すると違っている箇所が多いように感じる。</p> <p>○絵、写真はカラフルで見やすい。</p>          |           |            | <p>○QRコードがない。</p>        |

## 種目( 保 健 ・ 体 育 )

| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン  | その他  |
|---------------------|---|--|--|---|--|
| 50<br>大修館           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容も程度も分かりやすく丁寧で良い。</li> <li>○図や資料などが充実しており、生徒にも見やすいと感じる。授業中にも活用しやすそう。</li> <li>○AEDや心肺蘇生の行い方など説明が詳しく載っていた。</li> <li>○各章末に観点別の問題が掲載されていて、活用しやすい。</li> <li>○章末に資料が多くある。</li> <li>○見開き左が文章、右が資料で見やすい。</li> <li>○心肺蘇生法は、ページが折り返しで手順が一目で見ることができ、わかりやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコードから入れるクイズや章末ページの問題も充実しており、生徒同士で互いに見て、グループワーキングなど対話ができるよう。</li> <li>○「課題をつかむ」や「学習のまとめ」で実施できる。</li> <li>○QRコードから入れてタブレットを使って、授業が進められる。</li> <li>○QRコードから入れるクイズや章末ページの問題も充実しており、生徒たちの復習にも役立ちそう。</li> <li>○復習問題も充実している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○資料や図が見やすく、授業の中でも活用できそう。</li> <li>○全体的に分かりやすい。</li> </ul>   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○現在使用している教科書なので、授業展開など見通しが立てやすい。</li> <li>○指導要領の内容も網羅していて授業進路が明確でわかりやすい。</li> </ul> |
| 224<br>学研           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○内容も程度も分かりやすく丁寧で良い。</li> <li>○図や写真が明確で分かりやすく、問題や課題に取り組みやすい。</li> <li>○章末に問題が少しある。</li> <li>○概ね全般的に配慮できており理解しやすい内容であった。</li> <li>○写真が明確でわかりやすく説明しやすい。</li> <li>○ウォームUP、課題等、生徒に考えさせたい内容が組み込まれている。</li> <li>○写真も明確で分かりやすく、テスト出題にも分かりやすく、各単元も分けやすく感じじる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元の項目の説明が全体的に分かりやすい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○とにかく図が見やすくわかりやすい。</li> <li>○明確で分かりやすい。</li> <li>○教科書本体の強度が低そうで、3年間使用する教科書として不安が残る。</li> <li>○色合いが少し薄めで印象が弱い。</li> <li>○行間などは読みやすく良いと思う。</li> <li>○絵・文字等のバランスが良く説明も分かりやすい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○UDフォントで書かれており見やすい。</li> </ul> |  |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(観点<br>発行者の<br>番号・略称) | 技<br>術  |  |   |  |   |
|-------------------------|---|--|---|--|---|
|                         | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン   | その他   |
| 2<br>東書                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に沿った内容となっている。</li> <li>○プログラミングの部分で問題解決による展開が可能になって教えやすい。</li> <li>○学習の流れが段階的になっており、適切な配置がなされている。</li> <li>○全ページにQRコードによる説明動画があり、生徒の学習に対する配慮が手厚い。</li> <li>○イラストや写真が多く掲載されており見やすい。</li> <li>○それぞれの分野の2章「技術による問題解決学習」について、非常にわかりやすい内容でまとめられている。</li> <li>○各領域での内容が大変詳しく、多くの絵を取り込まれて細かく説明されている。</li> <li>○編末資料の内容が充実していると思う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○多彩なテーマの問題解決例が載っている。</li> <li>○接続可能な未来についての技術の内容が多い。</li> <li>○問題解決のプロセスを実社会から学べる教材を扱っている。</li> <li>○それぞれの分野の3章では「最適化」という言葉を用いて、社会の発展とそれぞれの技術について深く学ぶことができるようまとめられている。</li> <li>○問題設定を入れられ生徒の意見を多く取り入れようとしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○本文は敬体を用いて簡潔明瞭に表現されており、理解しやすい。</li> <li>○扱っている内容が多岐にわたり、豊富であるため、小さい文字が多い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○UD書体を採用しており多くの人に読みやすくなっている。</li> <li>○カラーユニバーサルデザインの工夫がされている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ディジタル教科書は様々な生徒の学びをサポートするための工夫がされている。(Google翻訳の利用、総ルビ、分かち書き、イラスト解説等)</li> <li>○QRコードによる説明動画が大変充実している。</li> </ul> |

| 種目( 技 術 )           |   |  |   |            |  |
|---------------------|---|--|---|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他                                      |
| 6<br>教図             | <p>○扱っている内容が時代に即したものでよく吟味されている。</p> <p>○「見方・考え方」が養われるよう、「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の流れに沿って学習ができるよう工夫されている。</p> <p>○教科書発行後に、時代とともに古くなる内容や写真を比較的永続的に使えるものが選ばれている。</p> <p>○スキルアシスト(別冊)が同梱されており、実習の内容にかかわる基本的な知識・技能について学ぶことができるようになっている。</p> <p>○章末に市販のワークのような、重要語句をカッコ抜きにしてあり、振り返り学習の頁がある。</p> <p>○栽培領域の内容が非常に充実している。</p> | <p>○各領域の章末に身近な問題を解決していくための問題提起がある。</p> <p>○各章の中に、生徒のイラストが描かれ、さまざまなアイデアや疑問が示され、一緒に学んでいけるような発問がされている。</p> <p>○実習に向けて具体的な製作例が充実しており、実習に取り組む際に参考にしやすい。</p> | <p>○文字がはっきり見え、文字間や行間の取り方の工夫で、文言が頭に入りやすい。</p> <p>○重要語句は、認識性があがるよう青太文字が使用されている。</p> <p>○空間が多く、メモが取りやすい。</p> <p>○インクの関係が非常に目に優しく感じる。</p> <p>○図解等が明快である。</p> <p>○生徒への興味関心を得やすく、写真などの使い方も適切で見やすい。</p> <p>○章ごとの色分けがわかりやすい。</p> <p>○文字は細かいが、見やすいようなブロック割が各頁なされている。</p> |            | <p>○巻末の設計・製作・栽培計画などの切り取り資料や付録が豊富である。</p> |

| 種目( 技 術 )           |   |   |  |            |   |
|---------------------|---|---|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 9<br>開隆堂            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各内容ごとに、その内容に関わる人のインタビューを掲載し、興味・関心をもって学習に取り組める。</li> <li>○教える側としては、前教科書からあまり変わった感じがなく、使いやすい感覚はある。</li> <li>○栽培領域の内容が非常に充実している。</li> <li>○学習教材として使用してきているため、学習内容も十分理解でき、内容に沿った視聴覚教材も多くあり、生徒たちの学習を進めるのに不安を持たないで済む。</li> <li>○生徒への説明教材も準備しやすい。</li> <li>○扱っている内容が時代に即したものでよく吟味されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○未来につながる、問題解決学習を提案する頁が充実している。</li> <li>○問題解決のための製作教材の例が、生徒も興味を持ちやすいものとなっている。</li> <li>○教科書の中にワークシートがあり、「見方・考え方」が定着できるようになっている。</li> <li>○問題解決学習の例が豊富で、生徒がどのような内容を学習するかをイメージもちやすい内容となっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○章ごとの色分けがシンプルでわかりやすい。</li> <li>○教科書内の文字がゴシック系のフォントを使用しており、見やすい。</li> <li>○文字は細かいが、見やすいブロック割が各頁なされている。</li> <li>○生徒への興味関心は得やすく感じるが、写真や絵が専門的過ぎるかと思われる。</li> <li>○全体的に見やすく、生徒も親しみやすいものと思われる。</li> <li>○文字がはっきり見え、文字間や行間の取り方の工夫で、文言が頭に入ってきやすい。</li> <li>○インクの関係か非常に目に優しく感じる。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と技術の繋がりがわかるようなページが多数掲載されている。</li> </ul> |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目( 家庭 )            |   |  |  |            |  |
|---------------------|---|--|--|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 2<br>東書             | <p>○他教科との関連が分かりやすい。</p> <p>○P21の暮らしの例が様々な家族の形が掲載されており、またアニメを見たことのない生徒でもその家族の関係性が分かりやすく書かれている。</p> <p>○1ページあたりの文章量が多い。</p> <p>○各章頭に家族・家庭の機能と章との関連を示している。</p> <p>○各章末にSDGsに関連する内容あり。</p> <p>○QRコンテンツの充実により教師にとっても、視覚材料の少ない分野(保育)において有効活用できること期待する。</p> <p>○ミシンのセットの説明が分かりやすく、丁寧に記されている。</p> <p>○内容は生活にリンクしていて伝わりやすくなっている。</p> | <p>○QRコードを読み取ると、課題や動画が出てきたり、関連する他教科の内容も載っているので深い学びに繋がる。</p> <p>○資料が多く、その資料に対する説明も丁寧にされている。</p> | <p>○実技の説明ページの写真が大きく、分かりやすい。</p> <p>○他者は6つの基礎食品群という記載だが、東書は6つの食品群と記載されている。</p> <p>○彩度が抑えられた色調で見やすい。</p> <p>○視覚的に配慮されており配色やレイアウトがすっきりとしていて読みやすい。</p> <p>○イラスト・写真が多い。</p> |            | <p>○A4版で1ページを2分割して本文やイラストを掲載。軽量。</p> <p>○生活メモの欄がSDGsと関連付けられている。</p> <p>○QRコンテンツが充実しており、生徒にとっても授業を受けるツールが増えることが期待できる。</p> |

| 種目( 家庭 )            |   |  |  |            |   |
|---------------------|---|--|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 6<br>教図             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○和食についてのページ、記述が他者に比べると多く書かれている。</li> <li>○目標だけでなく、押さえておくべきキーワードも記されている。</li> <li>○情報量が多く、生徒たちに身近な題材がある。</li> <li>○切り方が分かりやすく説明されている。</li> <li>○3年間を通して、随所にSDGsに取り組めるようになっている点が良い。</li> <li>○QRコードを使用して授業に活用しており、映像で示すことができ、生徒の反応もとてもよい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○問題解決能力の実践ページが多い印象である。</li> <li>○学習の振り返りがあり、活用できる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○6つの食品群のページは食品1つ1つの質量が細かく記載されているため普段摂取している量が約何gなのかイメージしやすくなっている。</li> <li>○イラストや写真が大きく見やすい。</li> <li>○写真が多く見やすい。</li> <li>○色彩が鮮やかである。</li> <li>○インデックスは見やすい、探しやすい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○B5版で、1ページ1分割で本文やイラストを掲載。</li> </ul> |

| 種目( 家庭 )            |   |   |   |            |   |
|---------------------|---|---|---|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 9<br>開隆堂            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災のページが充実している。</li> <li>○章末にSDGsに関連する内容を取り扱っている。</li> <li>○食生活と歴史・文化とのつながり、住生活と人の成長段階とのつながり等、横断的内容が多い。</li> <li>○各章末にSDGsに関連する内容を取り扱っている。</li> <li>○情報が充実しているし、読みやすい。</li> <li>○机上での学習に最も向いている教科書だと感じる。</li> <li>○豆知識がついている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○QRコードについている動画が生徒の興味をかきたてるものだったり、理解を深められるものが多い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○資料の横にQRコードのマークがついているので、コードをいちいち読み込まなくても、どのような資料を得られるのか分かるのが良い。</li> <li>○イラストのテイストが統一され、従来のものより鮮明になり見やすい。</li> <li>○絵や写真が多く見やすい。</li> <li>○両端に説明文があり、わかりやすい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○A4版で、1ページ1分割で本文やイラストを掲載。</li> </ul> |

# 令和7年度 使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(英語)              |   |  |   |            |  |
|---------------------|---|--|---|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 2<br>東書             | <p>○4技能5領域のバランスが非常に良い。</p> <p>○登場人物の出身国にバリエーションがつづられており、異文化理解を勧める内容が増えている。</p> <p>○小学校からのつながりが良く、小学校の単語が精選されて新出単語として出ている。</p> <p>○文法面はこれまで通りの分量、範囲が学年ごとに適切である。</p> <p>○長文とそれに対応する問い合わせが充実している。</p> <p>○本文が多種の内容、興味深い内容になっている。</p> <p>○聞く・話す内容たくさん組み込まれ、活動がしやすい内容になっている。</p> <p>○対話するワークもあり、異なる考え方や価値観に触れ、生徒の心が成長できる仕様になっている。</p> <p>○各ユニットにある「ラウンドリーディング」が3回視点を変えて読解することで、生徒のリーディング力や理解力がより強化されると感じる。</p> <p>○新設された「夏休み特集」により、小中継続がよりスムーズになるだろうと感じる。</p> <p>○「ダイバーシティーメモ」や、SDGsに関連した豊富な題材が追加され、「未来を担う地球市民」としての姿勢が育成されやすい印象。</p> <p>○全体の構成は指導しやすい。</p> <p>○ユニット内のアクティビティの量が適当。</p> | <p>○CAN-DOリストが巻末にまとめられているおかげで、目的やゴールを意識して学習に取り組めるように工夫されている。</p> <p>○EnjoyCommunicationやRealLifeEnglishに例やイラストが充実しているおかげで、新たにワークシートを作成しなくても、教科書を使って「やりとり」をさせることができる。</p> <p>○1年生の夏休み特集では、主体的な学びにつなげられそうだが、その前のUnitで過去形が扱われていると尚分かりやすくなると感じる。</p> | <p>○1年生の教科書は、学習者が書く字体に似た自体が年間を通じて使われており、2・3年生の教科書ではPC打ちの字体が使われている。</p> <p>○挿絵や印刷が見やすい。</p> <p>○挿絵や写真が上手に使われている。</p> |            | <p>○A4サイズ。</p> <p>○活用できるデジタルコンテンツが豊富だと感じる。</p> |

| 種目(英語)   | 観点<br>発行者の番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン   | その他  |
|----------|-----------------|--|--|--|--|--|
| 9<br>開隆堂 |                 | <p>○SDGsに関連する内容なども多く、世界に目を向けた内容になっていて、登場人物が多く、構成が良い。</p> <p>○文法的には適切な量だが、長文が多く読み解が苦手な生徒には難しく感じるかもしれない。</p> <p>○話題が広範囲に渡っており興味深い。</p> <p>○教科書としての難易度は易しめである。</p> <p>○新出表現の導入は漫画形式で掲示され、どのような目的・場面・状況で使われているのか理解しやすい。</p> <p>○1年時、be動詞と一般動詞の導入が別である。</p> <p>○本文に絵が多く、興味をもちやすい。</p> <p>○様々なシチュエーションが設定されていて、本文に絵が多く、興味をもちやすい。</p> <p>○Writingなどの活動ページで、段階が詳細に提示されていて活動しやすい。</p> <p>○基礎基本が確実に定着でき、3年間の到達目標が明確であり、自ら学ぶ生徒の育成に向いていると感じた。</p> <p>○小学校の学びを振り返る機会も多く、1年生前半と後半でフォントを変えることにより文字指導への配慮がなされている。</p> <p>○小学校で既に習っている単語をさらに丁寧に示している。</p> <p>○「地球市民」としての豊かな感性を育む題材が多く用意されている。</p> <p>○言語活動が豊富である。</p> | <p>○ペア・グループワーク、アクティビティが程よくあり、活動しやすい。</p> <p>○生徒の知的好奇心をくすぐるCoffee Break(異文化情報等や英語ならではの表現)がある。</p> | <p>○文字が全体的に小さめである。</p> <p>○軽くて持ち運びにはよい。</p> <p>○写真や挿絵は良い。</p> <p>○巻末にWord Web、アクションカードが付属している。</p> | <p>○UDフォント</p> <p>○カラーユニバーサルデザインに配慮されたつくりになっている。</p> <p>○UDに基づいて配慮された作りになっている。</p> | <p>○A4版</p> <p>○QRコンテンツにより、家庭でもアニメーションや音声の確認を行うことができる。</p> |

| 種目(                 | 英<br>語   | )  |  |                 |     |
|---------------------|--|--|--|-----------------|-----|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン      | その他 |
| 15<br>三省堂           | <p>○月や数字を学習すべき時期がわかりやすい。</p> <p>○1年生で現在から未来までの基本の時制が出てきた上で他の時制や文法を積み上げる流れは良い。</p> <p>○イラストや文のバランスが良く、扱い課題の難しさも少し優しめなので、英語を親しんでもらいやすい実用的な英語を学べる。</p> <p>○資料ページが充実している。</p> <p>○小学校での既習事項を活用した、「話す・聞く」活動から文法指導にスムーズにつなげていける。</p> <p>○アクティビティが豊富で内容的にいろいろな活動ができる。</p> <p>○挿絵が多く、見やすい。</p> <p>○学習の順番が理にかなっており学びやすい。</p> <p>○外国の文化に触れる内容が多い。</p> <p>○学年や学期、そして単元ごとに段階的にゴールが設定されていることで、学びやすい構成となっている。</p> <p>○目標となるゴールアクティビティが設定されているので、明確な目標に向かって学習できるようになっている。</p> <p>○1年生の教科書では、巻頭に小学校で学習した英語がまとめられていて、自己表現や「やりとり」ができやすくなっている。</p> <p>○掲載されている単語の量が適切である。</p> <p>○実際の英語のメニューや飛行機のチケットなどが掲載されていて実用的。</p> | <p>○アクティビティが豊富で内容的にいろいろな活動ができる。</p> <p>○対話的な活動ややりとりは多い。</p> <p>○言語活動やそれに関する資料が充実している。</p> <p>○一人ひとりの学びに合わせて自学実習をサポートできるようなデジタルコンテンツが用意されている。</p> | <p>○文法のポイント等重要な項目がしっかり大きく表記されていて、とても見やすい。</p> <p>○イラストや写真が大きく扱われていて見やすい。</p> | <p>○UD FONT</p> |     |

| 種目(発行者の番号・略称) | 英語 | 観点 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他  |
|---------------|----|----|--|---|---|---|--|
|               |    |    |  |   |   |   |  |
| 17<br>教出      |    |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ Tips for speakingやTips for writingで英語学習のコツをつかめる内容がlessonごとにある。</li> <li>○ 本文の表現に日常会話で使う表現が多く含まれている。</li> <li>○ 生徒が興味を持ちやすい話題が豊富でおもしろい。</li> <li>○ 各ページにリスニング問題と本文に対する問い合わせがあり、活動が充実する。</li> <li>○ 過去形や未来形、thereis(are)が早い時期で学習内容に取り上げられている。</li> <li>○ 本文の話題は日常生活やSDGsやハロウィーン、落語と生徒が興味を持ちやすい内容でまとめられている。</li> <li>○ アクティビティや対話活動が多く用意されている。</li> <li>○ 本文の内容が興味深い。</li> <li>○ まとめりのある易しい英語を聞く活動から始め、1年生の初期ではマンガのように本文をレイアウトすることによって、無理なく中学校の学習に進んでいけるように配慮するという工夫が見られる。</li> <li>○ コミュニケーションで活用できるように、英語4技能5領域のうち1つにフォーカスした課題に取り組んだり、日常的な場面でよく使われる表現がまとめられたりしている。</li> <li>○ SDGsなどに関連した生徒の社会性を高めるための題材は多く用意されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アクティビティや対話活動が多く用意されている。</li> <li>○ リスニングやライティングなど多くの活動ができる内容になっている。</li> <li>○ 本文には日常会話で使う表現が多く使われており、なじみやすい会話になっている。</li> <li>○ 卷末にCAN-DOリストがついていて自己評価できる。</li> <li>○ 卷末に英語学習法がついており、自主的な学習に取り組みやすくなっている。</li> <li>○ デジタルコンテンツ「まなびリンク」は、デジタル教科書のみならず、授業や家庭学習に役立つ動画や写真、ワークシートなどが充実しており、生徒の主体的な学びをサポートすることができる。</li> <li>○ 卷末には、語形変化のまとめや重要構文リストがあり、生徒が自主的に学習しやすくまとめられている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年の前半は小学校で使われている書体が使われておらず、後半になるとにつれて一般的に雑誌や読み物で使われている書体になっていく。</li> <li>○ 親しみやすい絵で描かれている。</li> <li>○ 本文に関するイラストだけでなく、写真で実際の様子が多く提示されている。</li> <li>○ 1年の前半は本文も会話表現文體に構成されている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ UEDフォント</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ A4変形版。</li> <li>○ 教科書本文はQRコードの読み取りで音声が聞ける。</li> </ul> |

| 種目(                 | 英<br>語   | )  |   |  |  |
|---------------------|--|--|---|--|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン                               | その他  |
| 38<br>光村            | <p>○内容・文法事項の量が適切で、SDGsや他教科と関わるもの話題が出てきているところは良い。</p> <p>○4技能5領域のバランスや活動の一貫性が考慮されている。</p> <p>○リスニング問題が充実している。</p> <p>○1年の学び方ガイドがわかりやすい。</p> <p>○イラストが今の時代に合っている。</p> <p>○活動がしやすい内容になっている。</p> <p>○ペアワーク・グループワークの内容がわかりやすい。</p> <p>○本文の内容が興味深い。</p> <p>○Can Doリストが用意されていることで、見通しを持って学習を進めることができる。</p> <p>○ユニットの構成は、インプットに重点が置かれている。</p> <p>○丁寧なリーディングや発音・音読練習、そして場面に沿って基本文を使う練習などが用意されている。</p> <p>○文法学習に最適な構成となっている。</p> <p>○豊富なインプットにより生徒が得た英語力をその場で確認できるアウトプットが用意されている。</p> <p>○個性豊かなストーリーキャラクターたちが文法を説明する動画があり、生徒が興味を持って視聴し学習できる工夫がなされている。</p> <p>○学習者の身近な内容で構成されている。</p> <p>○1年生から3年生までストーリーになっていて読みやすい。</p> | <p>○学んだ知識を自身の生活や実社会の問題、他教科と有意義に結び付け、深い学びを実現できる。</p> <p>○Let's Talkは、トピックに関する問い合わせがあり、利用して他の生徒や教師と対話による学びを深めていけそうで良い。</p> <p>○1年生の教科書では、最初にAll About Meが扱われており、学級活動ともつながる内容である。</p> | <p>○フォントのサイズは、基本文のところはもう少し大きい方が生徒の印象に残りやすくなると思う。</p> <p>○見開きのページは破損しやすそうに感じた。</p> <p>○淡い色使いで目には優しい。</p> | <p>○フォントや色使いなどにユニバーサルデザインの配慮がなされている。</p> | <p>○教科書のサイズがB版で取り扱いが楽。</p> <p>○巻末付録の「学び方ガイド」が分かりやすい。</p> |

| 種目(英語)    | 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン  | その他 |
|-----------|---------------------|---|---|---|---|-----|
| 61<br>啓林館 |                     | <p>○4技能の活動がバランスよく構成され、実用的な英語表現が多い。</p> <p>○身近で生徒の興味をひきつける題材やSDGsに関する内容など英語を学ぶとともに新しい知識や情報を得られる。</p> <p>○イラストや文のバランスが良く、扱い課題の難しさも少し優しめなので、英語に親しみ実用的な英語を学べる。</p> <p>○各ページにリスニング問題とスピーキング活動があり、活動が充実している。</p> <p>○1年次、be動詞と一般動詞の導入が別である。</p> <p>○各ページの活動が簡単、シンプルで取り組みやすい。</p> <p>○小学校での既習事項を踏まえた、文法配列になっている。</p> <p>○listen and thinkが配置されていることにより、リスニング能力だけでなく、思考力も養うことができる。</p> <p>○様々なテーマがあり、面白い。登場人物が5人と少ない。</p> <p>○生徒の興味をひきやすい内容である。</p> | <p>○Enjoy Chattingでは即興的で実用的なやり取りする力を育成できるようになっている。</p> <p>○Speakingの活動内容がPair workなどのやり取りやPresentation等の発表に適したものになるように工夫されている。</p> <p>○豊富なQRコンテンツには、本文、アニメーション映像やスライドショー映像なども含まれ、勉強として仕方なく英語をやるのではなく、自分から楽しんで英語学べるような工夫が多く見られる。</p> | <p>○フォントのサイズがやや小さい。</p> <p>○各ページのレイアウトがシンプルで見やすい。</p> | <p>○OUDフォント。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインにも配慮した作りになっている。</p> |     |

# 令和7年度使用中学校教科用図書調査研究報告書

| 種目(                 | 道<br>徳   | )  |  |            |  |
|---------------------|--|--|--|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 2<br>東書             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災・情報モラルの教材が各学年2~3個入っている。</li> <li>○Youtube、SDGs、多様性など今話題の教材が含まれており、身近な話題を取り上げていて、生徒が考えやすい内容になっている。</li> <li>○小学校で学んだ「表現」を使って「聞く」・「話す」活動から授業に入るよう構成されている。</li> <li>○イラストだけのページがあることで、より学習者それぞれの考え方を深められる内容になっている。</li> <li>○ほかの教科書よりも「plus」という追加の教材が多く、対話的学びを深める工夫がされている。</li> <li>○VRや映像資料が豊富で、生徒の実態に合わせて活用することが可能である。</li> <li>○切り取って使用できる心情円、各学期ぶりかえりシートが掲載されている。</li> <li>○身近な話題を取り上げていて、生徒が考えやすい内容になっている。</li> <li>○生徒が話し合える教材が充実している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教材の末尾で考えたことを深められるようになっている。</li> <li>○聞くだけでなく、書くことへの活動も含め、全体的に言語活動が豊富に設定されている。</li> <li>○学習者同士でのやり取りを通して考えを深めていけるページに工夫が見られる。</li> <li>○章末の考え方、見つけようで考えを深められる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体的に図、イラストなど、また一部の文章も色分けがあり見やすく、ポスターや写真、グラフ等を使って考える教材が多めである。</li> <li>○読みやすい文字で書かれている。</li> <li>○教科書の横幅が広め。</li> <li>○見やすいつくり。</li> <li>○教科書に直接書き込めるページがある。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書サイズ:B5ワイド</li> <li>○QRコードあり。</li> <li>○QRコンテンツの数が多い。</li> </ul> |

| 種目(道徳)              |   |  |  |                           |                   |
|---------------------|---|--|--|---------------------------|-------------------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン                | その他               |
| 17<br>教出            | <p>○各学年テーマがわかりやすく、指導の流れもつかみやすい。</p> <p>○学んだことの記録や振り返りができる。</p> <p>○本文の話題は日本の偉人についての長文があるので、日本の歴史や文化の理解が深まり、また世界の文化の取り組みなど、生徒が興味をもちやすい内容でまとめられている。</p> <p>○それぞれの題材ごとに「学びの道しるべ」として学ぶ順番が書かれているのがわかりやすい。</p> <p>○切り取って使用できる各学期振り返りシートが掲載されている。</p> <p>○実在した人物の生き方を通して、生徒自身の生き方を考えていく教材が充実している。</p> <p>○教科書掲載の発問がわかりやすい。</p> | <p>○対話的な学びを目指した授業展開は難しい印象がある。</p> <p>○本文には日常会話で使う表現が多く使われており、なじみやすい会話になっている。</p> <p>○読み物ページが多く、主体的・対話的な授業をするには、ワークシートや発問の工夫などが別途必要になるのではないかと感じる。</p> <p>○教材の学びを深める内容や、話し合い活動などで体験的に学ぶ内容が豊富である。</p> <p>○巻末に1年間の道徳で学んだことがまとめられていて振り返しやすい。</p> <p>○教材の学びを深めるページや、主体的・体験的に学びう深めるために活用できる内容が取り扱われている。</p> | <p>○落ち着いた配色で構成されており、字や行間も見やすい。</p> <p>○全体的にイラストや挿絵など見やすく構成されており、文字も読みやすい。</p> <p>○各学期振り返り用シートが掲載されている。</p> | <p>○多様性に配慮されている教材である。</p> | <p>○教科書サイズ:B5</p> |

| 種目(道徳)              |  |   |  |            |                      |
|---------------------|--|---|--|------------|----------------------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他                  |
| 38<br>光村            | <p>○SDGs、いじめ、情報モラル、人権教育の教材が充実している。</p> <p>○本文は実用的で実践的な内容が豊富である。</p> <p>○1ページあたりの情報が多く掲載されている。</p> <p>○「いじめ問題」について考えを深められる教材が充実している。</p> <p>○それぞれの題材ごとに考える項目だけではなく「見方を変えて」「つなげよう」という項目があるのがよい。</p> <p>○教材について、多角的にとらえるための工夫や、身近な課題につなげるための工夫が感じられる。</p> <p>○文としては短いものが多いが興味をそそる内容。</p> <p>○タイトルもいい。</p> <p>○各学期振り返りシートが掲載されている。</p> <p>○人権感覚を養う教材が多い。</p> | <p>○「発表しよう」「話し合おう」の流れになつており、生徒が活用しやすそうな構成である。</p> <p>○気持ちや状態を表す語彙、感想や印象を表す語彙、発想を広げる語彙などがまとめられている。</p> <p>○巻頭に22項目が分かりやすくまとめてあり、既存の教材を主体的に学ぶための工夫がされている。</p> <p>○「やってみよう」「チャレンジ」など、生徒の課題に合わせた読み物以外の教材が豊富で、主体的に取り組む工夫を感じる。</p> <p>○教材の学びを深める「まなびプラス」が掲載されている。</p> <p>○章ごとに考える視点が書かれていて、振り返るきっかけがもらえる。</p> | <p>○漫画、イラスト、アニメ、写真などが多く取り入れられており、生徒が興味、関心を持ちやすく、親しみやすい表現に工夫が見られる。</p> <p>○話し合いの工程に関して、イラストを用いて丁寧に説明されている。</p> <p>○各学期振り返り用シートが掲載されている。</p> <p>○読みやすい文字で書かれている。</p> <p>○イラストや写真が大きく見やすい。</p> <p>○図・写真が良い。</p> |            | <p>○教科書サイズ:B5ワイド</p> |

| 種目( )               | 道   | 徳  | )   |            |  |
|---------------------|---|--|---|------------|--|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他  |
| 116<br>日文           | <p>○現在の社会問題についての教材が多い。(いじめや多様性など)</p> <p>○SDGsを踏まえた内容が掲載されている。</p> <p>○生き方を前向きに思い描き、多様性に富むよりよい社会を担う力が身に付くように掲載されている。</p> <p>○様々なテーマで、学習者が考えを深められる読み物が多くある。学習者の実生活にも結び付くような教材多くある。</p> <p>○「自分にプラスワン」という項目が題材ごとにあることで、生徒の考えが深まる感じた。</p> <p>○これまでより資料が増えている。</p> <p>○他教科とのつながりが掲載されている。</p> <p>○読み物教材が豊富である。</p> <p>○今まで注目を集めていなかった人物を題材にするなど、新しい教材が多く取り扱っている。</p> <p>○以前よりイラストが良くなつたが内容的に面白みがなく、絵や文章が真面目な感じでとらえられる。</p> <p>○他教科とのつながりや考えを深めるコラムが豊富である。</p> <p>○各学期振り返りシートが掲載されている。</p> <p>○内容が分かりやすく、授業を組み立てやすい。</p> <p>○生徒が身近に捉えやすい教材が多い。</p> | <p>○気づく→考える→議論する→深めるという流れの中で、国語的な解釈を求められる場面が多い。</p> <p>○教科書とノートが連携していて、分かりやすくまとめられている。</p> <p>○補助イラストや補助発問が増えて、より深い学びができるよう工夫がされている。</p> <p>○考え方を深めるコラムが豊富であり、生徒自らさらに考え方を深めることができる構成である。</p> <p>○教材に関連付けた補助資料に図やイラストを用い、生徒の考える過程を可視化するなど、工夫が見られる。</p> <p>○章末に視野を広げてというコーナーがあり、暮らしの中の注意点がまとめられている。</p> <p>○学びを深めようというところで、さらに考え方を深めることができる。</p> | <p>○図や表での整理、解説がわかりやすい。</p> <p>○全体的に図、イラストなどあり見やすい。</p> <p>○各学期振り返り用シートが掲載されている。</p> <p>○読みやすい文字で書かれている。</p> <p>○道徳ノートが使用しやすい。</p> |            | <p>○教科書サイズ:B5</p> <p>○道徳ノートがカラー別冊でついている。</p> |

| 種目(道徳)              |  |   |  |            |   |
|---------------------|--|---|--|------------|---|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度   | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善   | 表記・表現・印刷等  | ユニバーサルデザイン | その他   |
| 224<br>学研           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「いのち」に関する教材が多い。</li> <li>○アニメなど、生徒の興味関心が高い教材が使われている。</li> <li>○扱っている記事に興味深いものが多いため、生徒の興味関心を引き出そうと工夫されている。</li> <li>○コロナウイルスに関する読み物では、未だ様々な考え方がある中での指導に、授業者側の工夫が必要だと感じる。</li> <li>○いくつかの題材に「深めよう」という項目があり、教材を作成する際に手掛かりになるところがある。</li> <li>○タイムリーな話題を取り扱い、身近な課題と関連付けて学習に活用できる。</li> <li>○科学的な内容が多い。</li> <li>○各学期振り返りシートがあり、切り取って活用できる。</li> <li>○アニメ・資料を含めて様々なタイプの教材がある。</li> <li>○現代的な課題を扱った教材が多い。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○話し合いあきの構成が充実。</li> <li>○「深めよう」には、教材中の問い合わせに対して自分の考えを記入する書き込み欄があり、学習者同士のやりとりがしやすいような工夫がされている。</li> <li>○主体的に考える内容に関連する付録資料が豊富である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○字や行間が見やすい。</li> <li>○漫画、イラスト、写真などが多く取り入れられており、生徒が興味、関心を持ちやすく、見やすい。</li> <li>○イラストや写真が大きく掲載されている。</li> <li>○読みやすい文字ではあるが、文字が小さく紙面が大きいため、視線の移動が多くなる。</li> <li>○教科書の横幅が広め。</li> <li>○紙面が読みやすい。</li> </ul> |            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書サイズ:B5ワイド</li> </ul> |

| 種目(道徳)              |   |  |   |            |                   |
|---------------------|---|--|---|------------|-------------------|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度  | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善  | 表記・表現・印刷等   | ユニバーサルデザイン | その他               |
| 232<br>あか図          | <p>○定番の教材もあれば、今話題の題材もあって、教材がバラエティ豊か。</p> <p>○資料にもとづいた発問のテーマが明確で生徒の頭に入りやすい工夫がされている。</p> <p>○様々なテーマの読み物教材でだけではなく、実話をもとにした題材が多い。</p> <p>○広範囲のテーマを扱っており、興味深く読めそうな内容である。</p> <p>○「人」に焦点を当てた教材が多い。</p> <p>○発問のねらいが絞っていてわかりやすい。</p> <p>○「学習の記録」が使いやすい。</p> | <p>○自分で考え、深める構成が多めである。</p> <p>○深い学びの実現に向けた資料を取り扱っているが、抽象的である。</p> <p>○章末にいろいろな見方で考える指針が示されていて考えを深めやすい。</p> | <p>○文字の大きさ、書体は美しく見やすい。</p> <p>○22項目のテーマごとに中表紙が入っている。</p> <p>○挿絵が多く、イメージを広げやすい。</p> <p>○各学期振り返り用シートが掲載されている。</p> <p>○読みやすい文字で書かれている。</p> |            | <p>○教科書サイズ:B5</p> |

| 種目(道徳)              |                |                             |           |            |     |
|---------------------|----------------|-----------------------------|-----------|------------|-----|
| 観点<br>発行者の<br>番号・略称 | 内容の選択・程度       | 主体的・対話的で深い学びの実現に<br>向けた授業改善 | 表記・表現・印刷等 | ユニバーサルデザイン | その他 |
| 233<br>日科           | 見本未配布のため調査研究不可 |                             |           |            |     |